

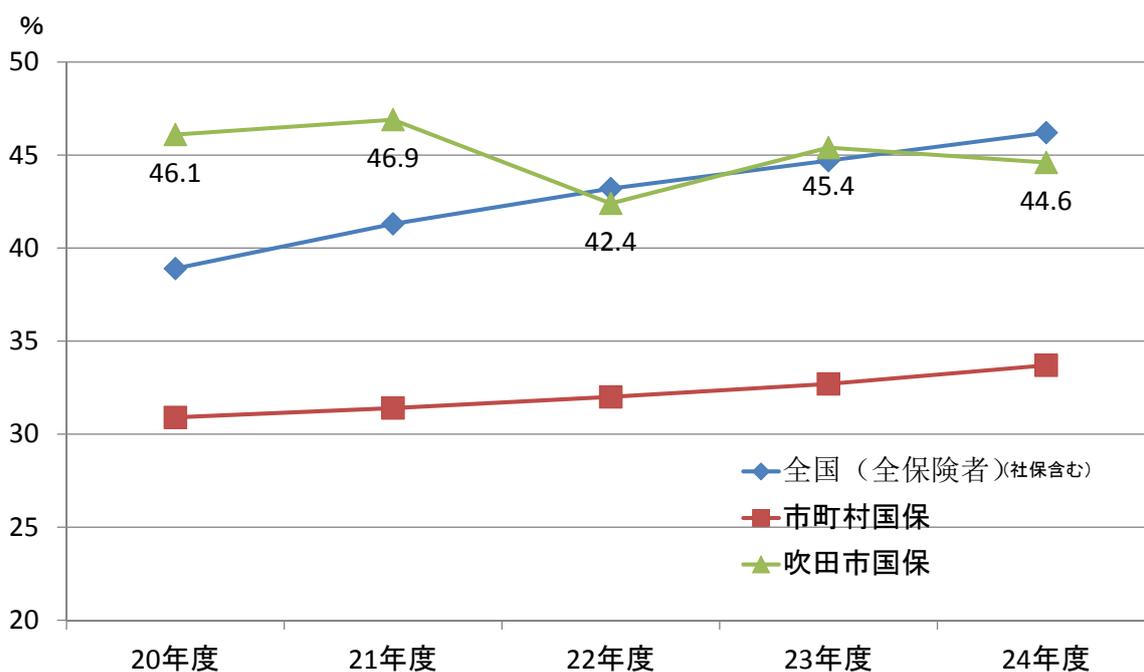
国保健康診査(特定健診)から見える 吹田市の健康課題

吹田市福祉保健部保健センター
平成27年6月2日

1 受診率等の状況

国保健診受診率の推移

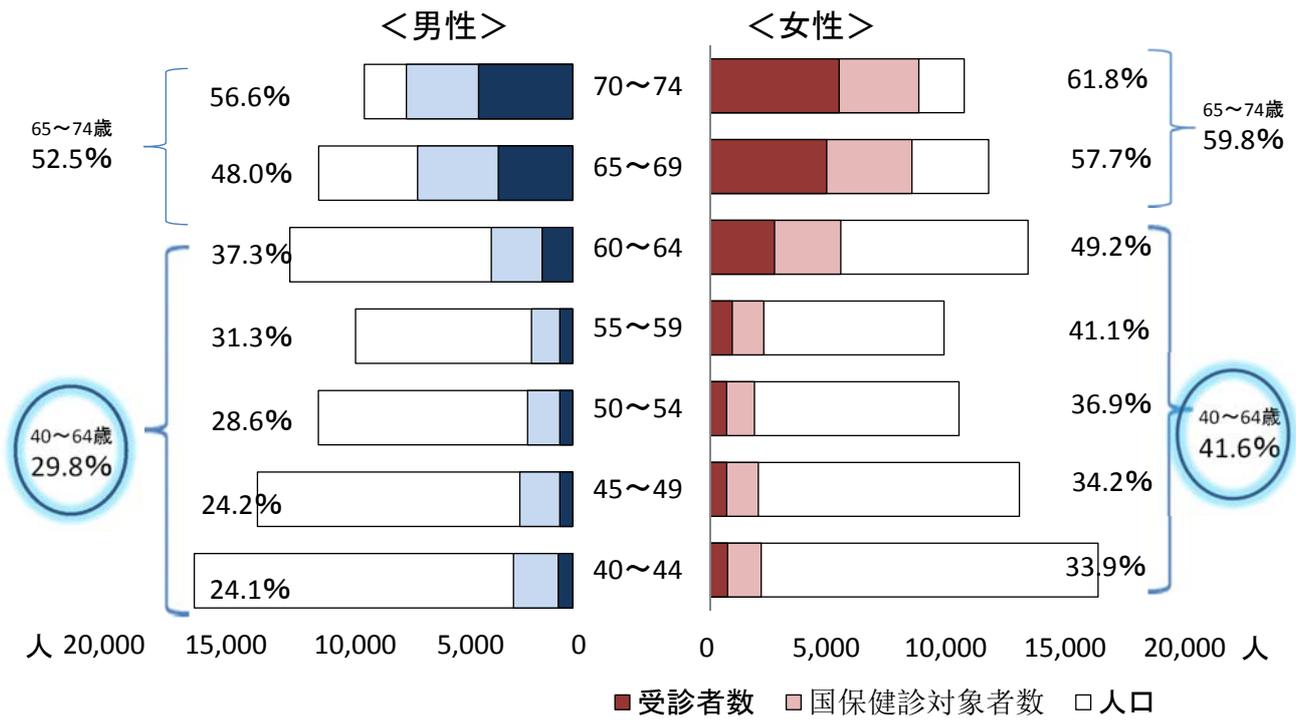
法定報告より



国保健診の受診率は、例年50%弱で推移している。平成25年度は、未受診の方への受診勧奨を実施したこともあり、受診率が2%ほど増加の見込み。

吹田市の被保険者構成と国保健診受診率 (平成25年度)

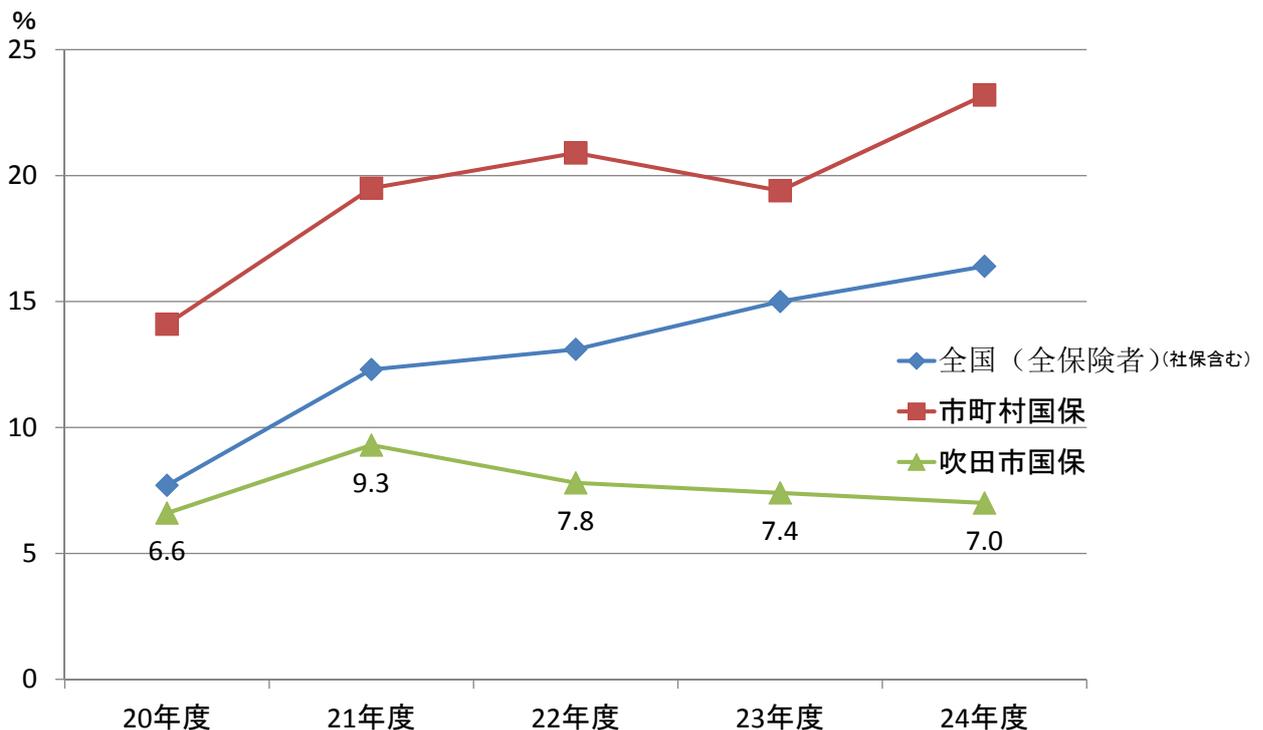
法定報告より
(速報値)



全体の受診率は5割弱だが、男女とも60歳以下の受診率が3割~4割程度と低い状況である。

特定保健指導実施率の推移

法定報告より



特定保健指導の実施率は、文書や電話等にて全件勧奨を行っているが、国・市町村国保と比較して低い状況となっている。

2 有所見者の状況

7

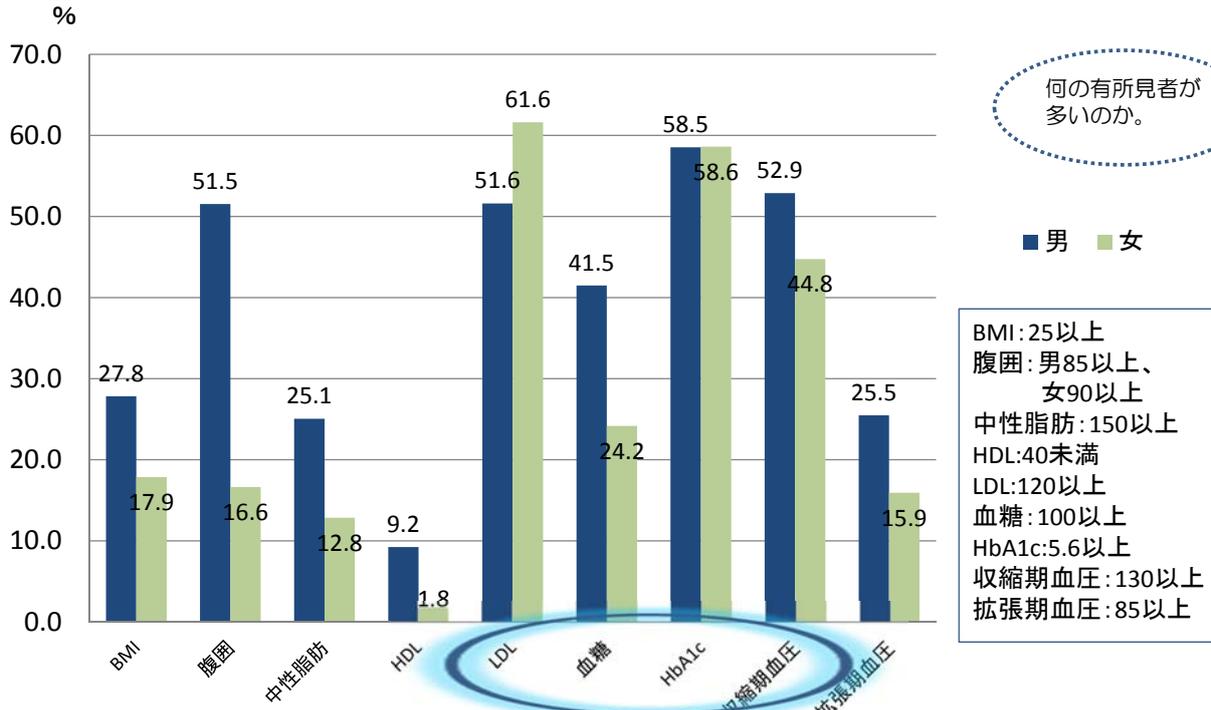
(参考)検査項目の内容

| | | |
|----------|-------|--|
| 肥満度 | BMI | 肥満度。体重が適正であるかを計算。 |
| 内臓脂肪の量 | 腹囲 | 内臓脂肪の量を推測。多く蓄積することで、生活習慣病を引き起こしやすくなる。 |
| 脂質異常症の検査 | 中性脂肪 | 食べ過ぎや飲みすぎ、肥満によって数値が高くなる。 |
| | HDL | 善玉コレステロール。余分なコレステロールを肝臓へ運んで排泄・処理する働きを持つ。 |
| | LDL | 悪玉コレステロール。余分なものは血管の内側にたまり、動脈硬化を進行させる。 |
| 糖尿病の検査 | 血糖値 | 高血糖状態が続くと血管を傷つけやすい。飲食によって変動する。 |
| | HbA1c | 過去1~2か月の平均の血糖の状態を表す。飲食の影響をほとんど受けない。 |
| 高血圧の検査 | 収縮期血圧 | 最大血圧ともいう。血圧が高い状態が続くと、血管が傷つきやすくなり循環器病を起こしやすくなる。 |
| | 拡張期血圧 | 最少血圧ともいう。血圧が高い状態が続くと、血管が傷つきやすくなり循環器病を起こしやすくなる。 |

8

吹田市国保健診における有所見者の割合 (平成25年度)

KDBより



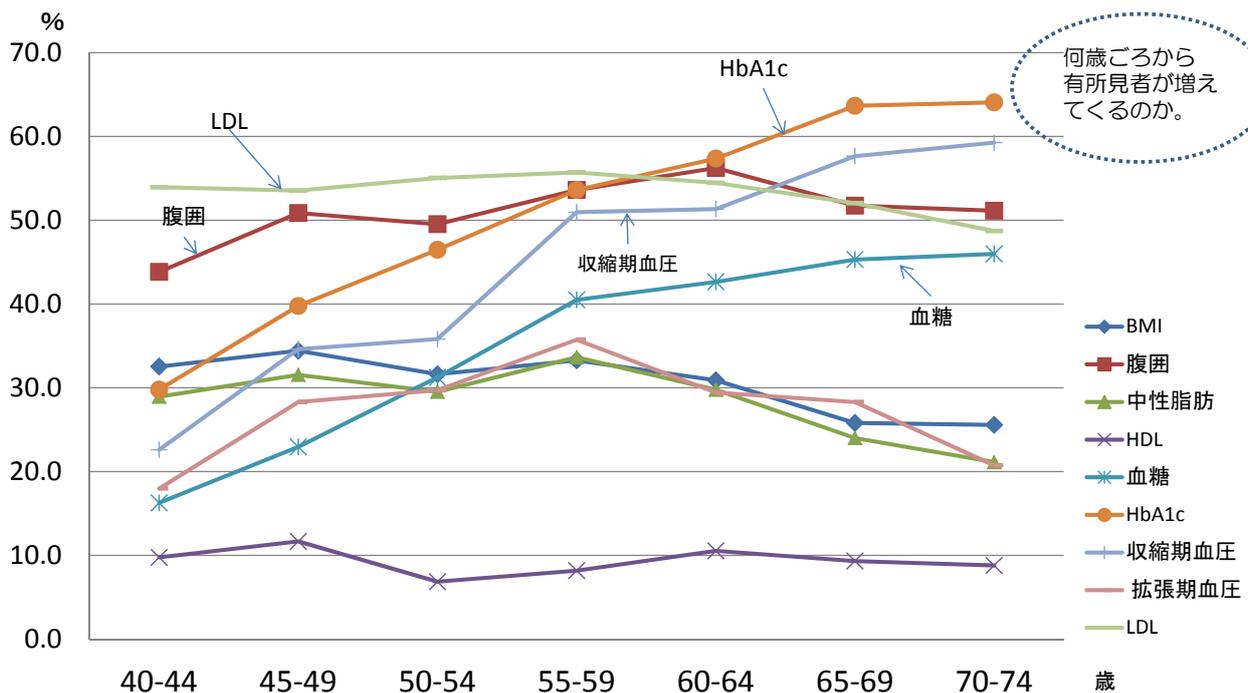
何の有所見者が多いのか。

BMI: 25以上
 腹囲: 男85以上、女90以上
 中性脂肪: 150以上
 HDL: 40未満
 LDL: 120以上
 血糖: 100以上
 HbA1c: 5.6以上
 収縮期血圧: 130以上
 拡張期血圧: 85以上

男女ともにHbA1cとLDLにおいて約6割の方が有所見者である。また収縮期血圧も5割前後の方が、男性では腹囲や血糖値でも有所見者割合が高い。

吹田市国保健診 年齢別有所見者割合(男性) 平成25年度

KDBより

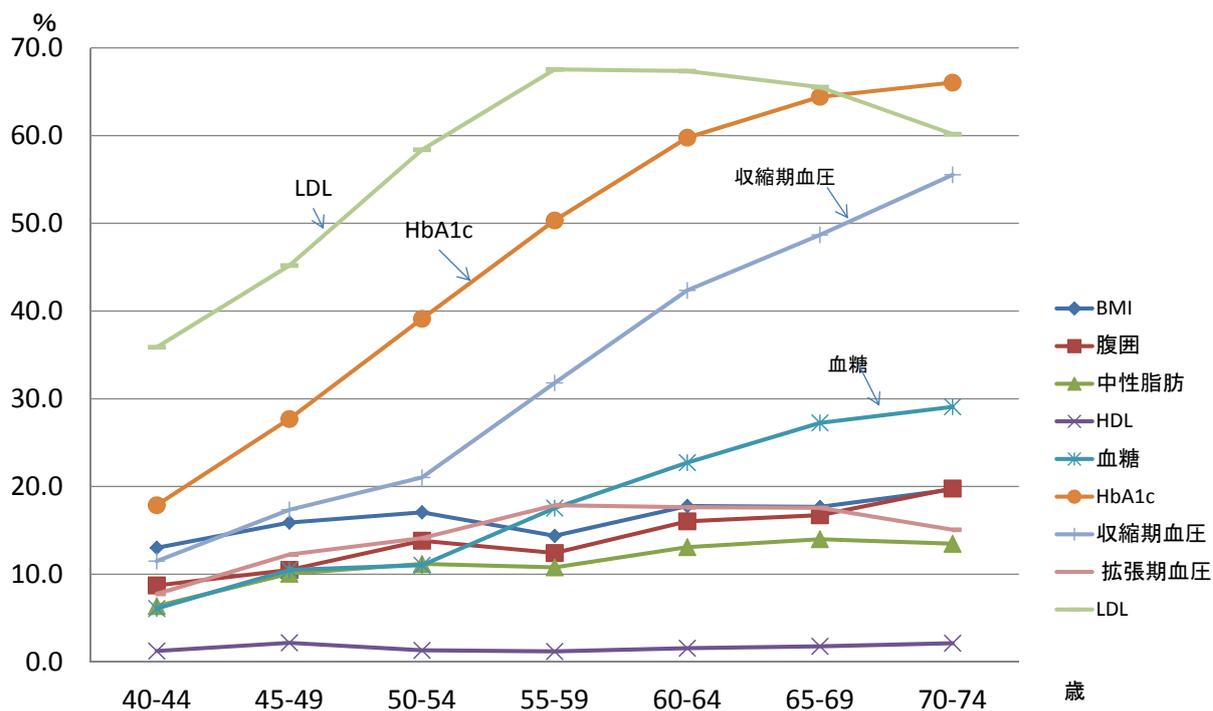


何歳ごろから有所見者が増えてくるのか。

男性の場合、40歳代ですでにLDLは約5割強、腹囲も4割強の方が所見ありとなっており、HbA1c及び血糖値は40歳代から年を追うごとに増加している。収縮期血圧は50歳前後からの増加が大きい。

吹田市国保健診 年齢別有所見者割合(女性) 平成25年度

KDBより



女性の場合は、40歳代からLDLは3割強の方が所見ありとなっており、HbA1cが右肩上がりに増えている。収縮期血圧は50歳後半から増え始めている。

11

2 有所見者の状況

2-1 メタボリックシンドローム

(メタボ予備群・メタボ該当者・BMI・腹囲)

メタボリックシンドロームの判定基準

| 腹囲 | 追加リスク | |
|-----------|-------------|--------|
| | ①血糖 ②脂質 ③血圧 | |
| ≥85cm(男性) | 2つ以上該当 | メタボ該当者 |
| ≥90cm(女性) | 1つ該当 | メタボ予備群 |

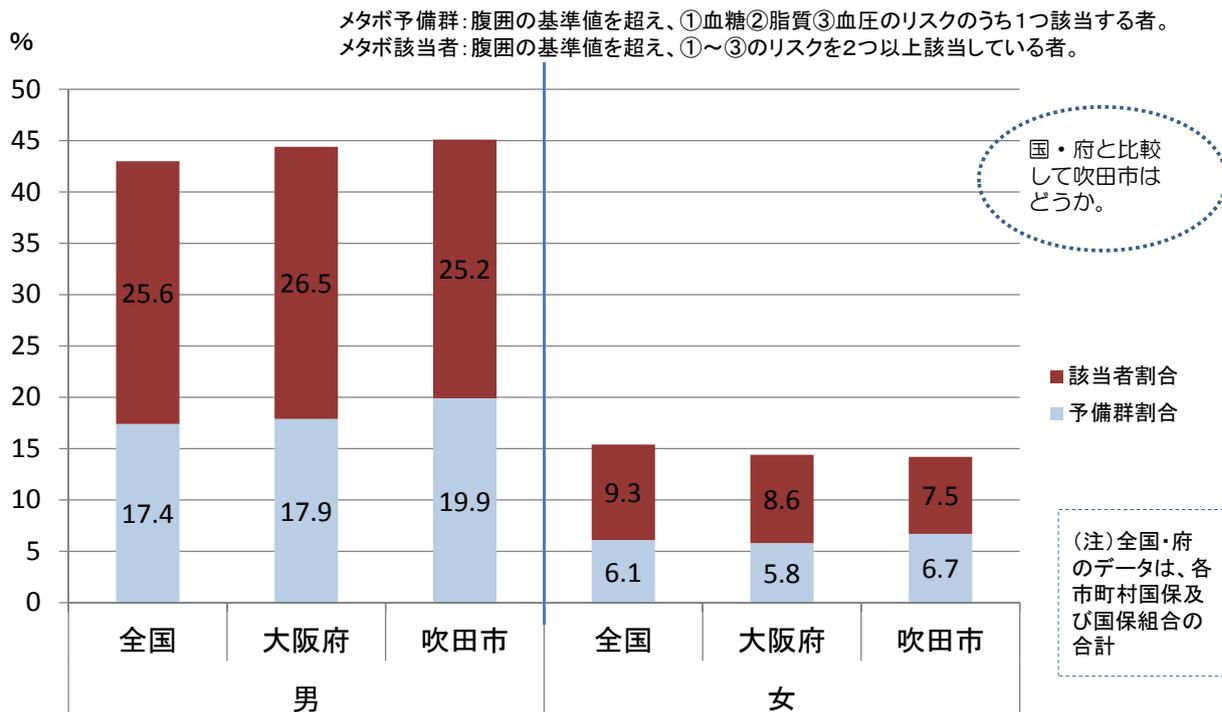
- ①血糖 空腹時血糖110mg/dl 以上
 ②脂質 a 中性脂肪150mg/dl以上 かつ・または b HDLコレステロール40mg/d未満
 ③血圧 a 収縮期血圧130mmHg以上 かつ・または b 拡張期血圧85mmHg以上

※高TG血症、低HDL-C血症、高血圧、糖尿病に対する薬剤治療を受けている場合は、それぞれの項目に含める。

メタボ予備群・該当者割合

KDBより

吹田市国保健診 国・府との比較 (平成25年度)

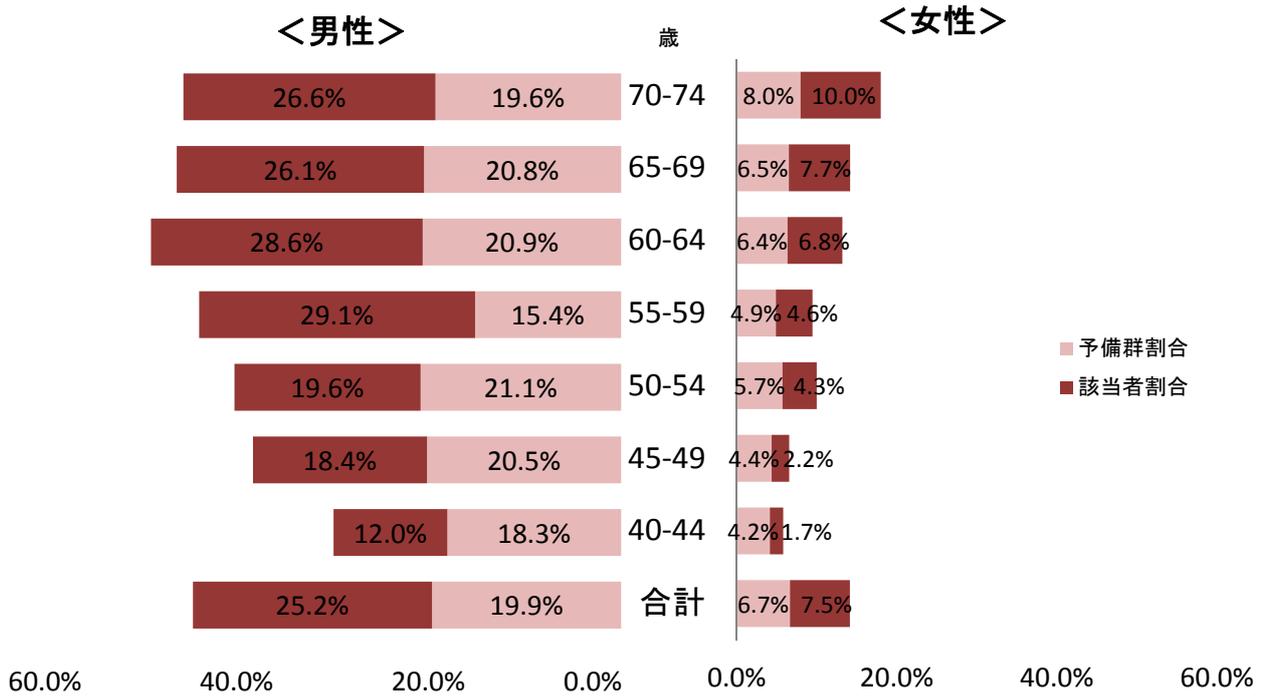


メタボ該当者の割合は国・府と比較するとやや少ないが、予備群はやや多くなっている。

年齢別メタボ予備群・該当者割合

KDBより

吹田市国保健診（平成25年度）



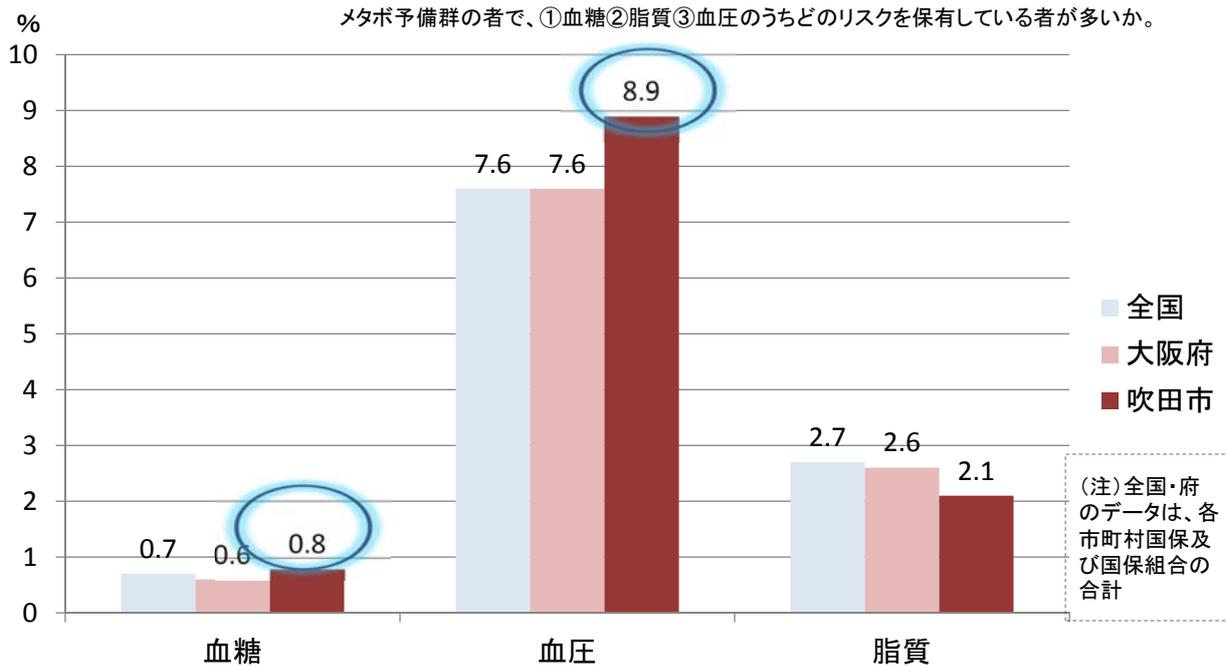
年齢階層別でみると、男性の場合、50代後半以降メタボ該当者割合が増えている。

15

メタボ予備群 リスクの保有状況

KDBより

吹田市国保健診 国・府との比較（平成25年度）



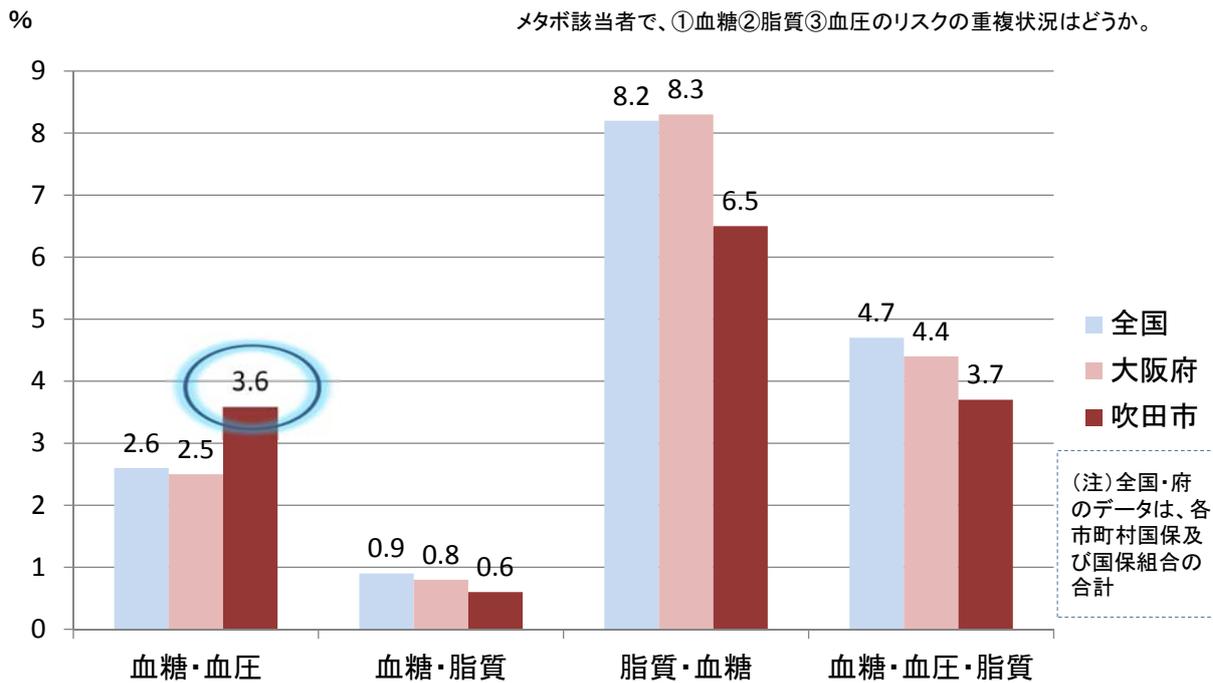
メタボ予備群の中で、3つのリスクの中では血圧にリスクを持つ方が多く、また吹田市は国・府と比較しても血圧のリスク保有者の割合が高い。また、血糖のリスクがある方の割合も国・府よりも少し高くなっている。

16

メタボ該当者 リスクの重複状況

吹田市国保健診 国・府との比較（平成25年度）

KDBより



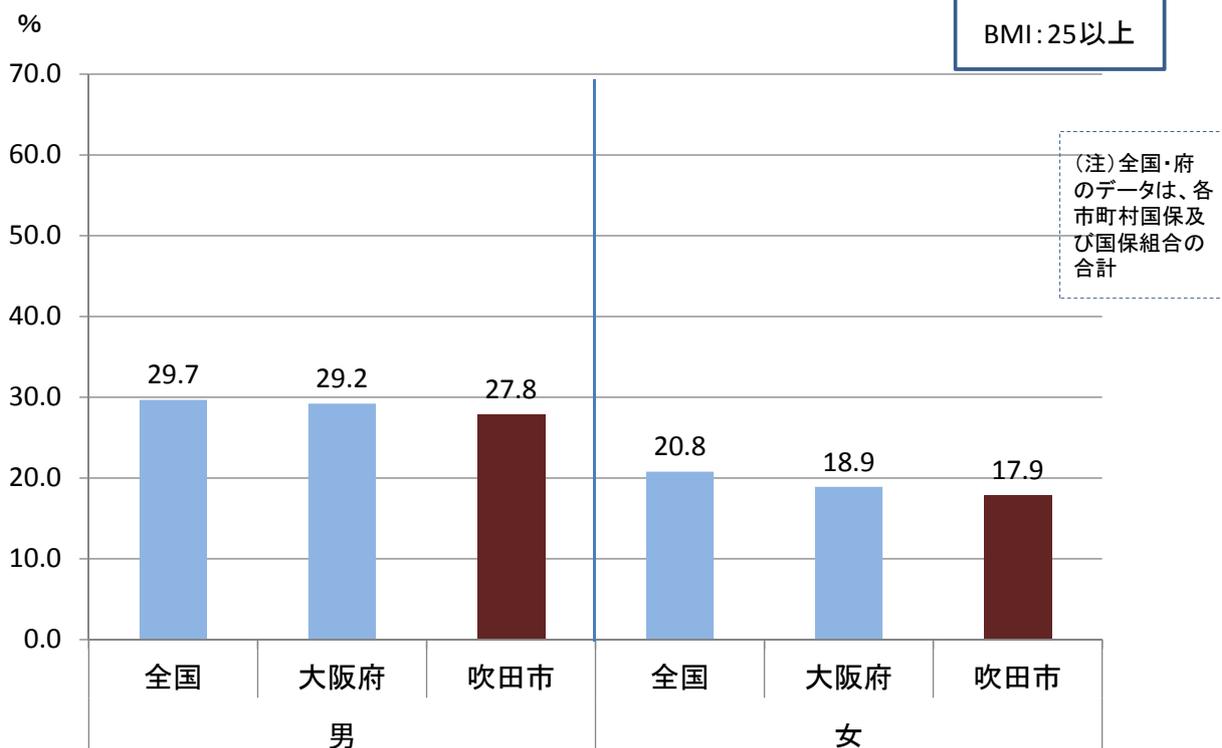
メタボ該当者の中で、血糖と血圧のリスクを併せ持つ方の割合が国・府よりも高くなっている。

17

BMI 有所見者割合

吹田市国保健診 国・府との比較（平成25年度）

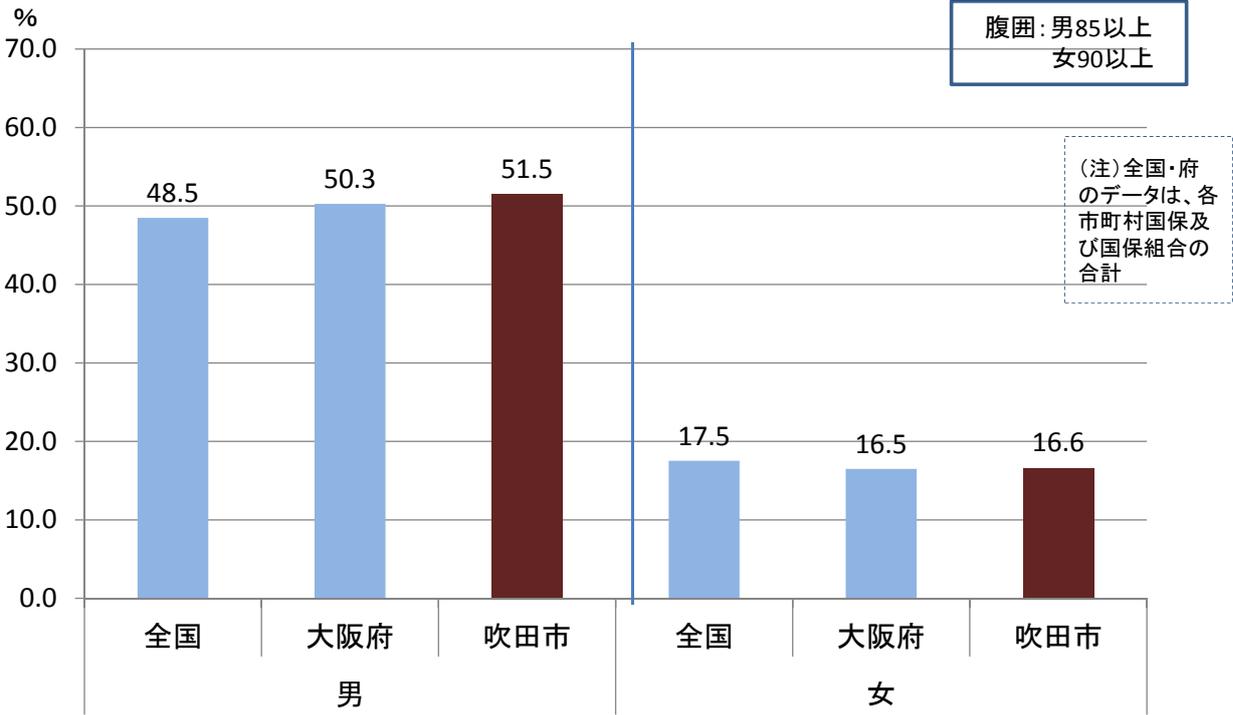
KDBより



18

腹囲 有所見者割合
吹田市国保健診 国・府との比較（平成25年度）

KDBより



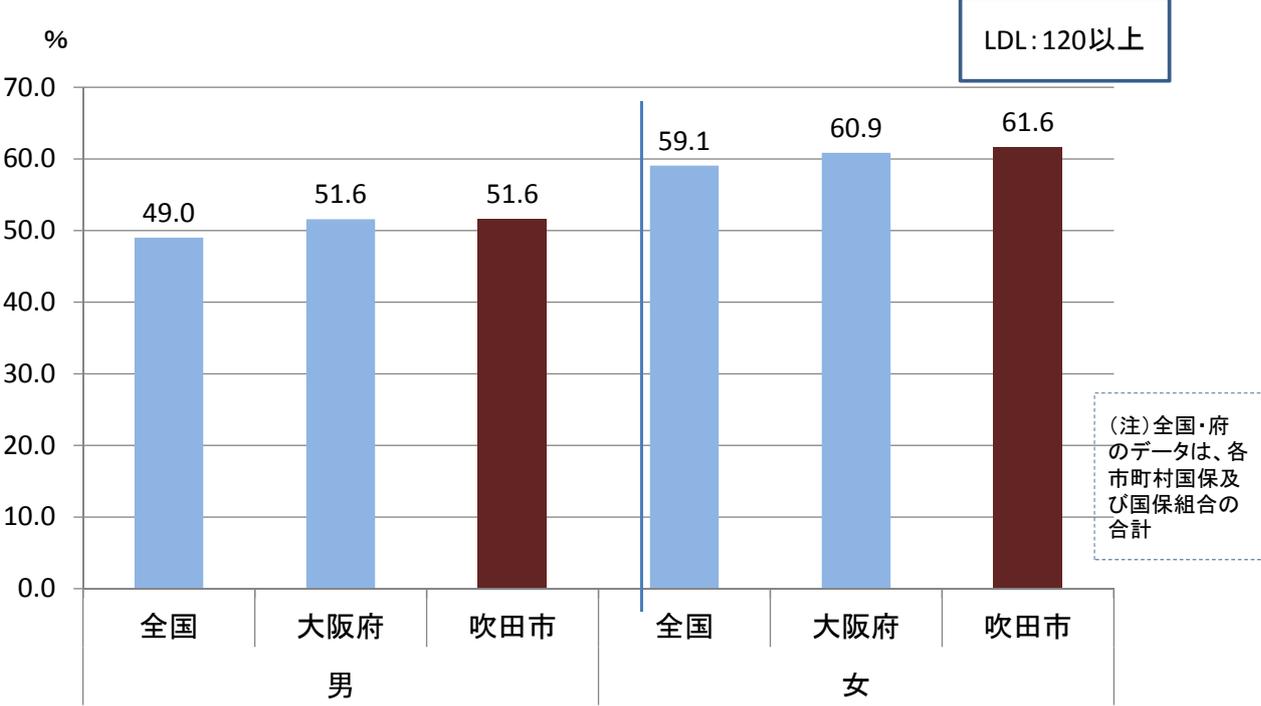
2 有所見者の状況

2-2 脂質異常 (LDL・HDL・中性脂肪)

LDL 有所見者割合

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより

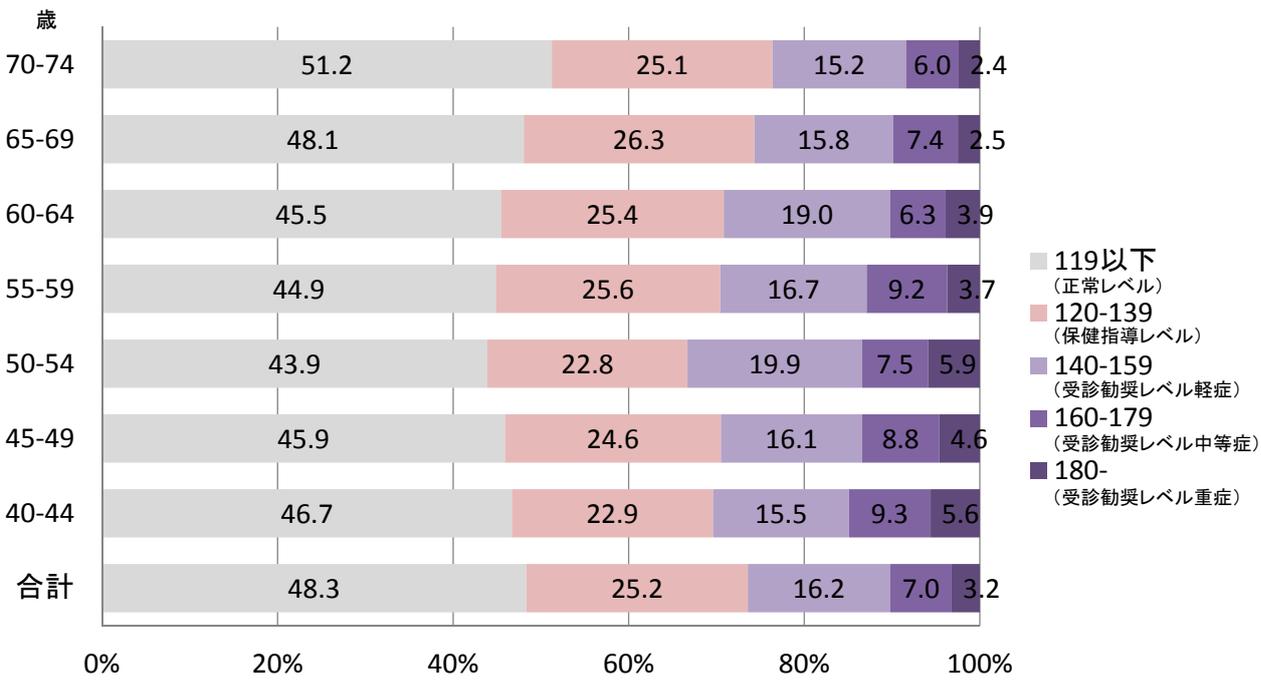


男性で約5割、女性で約6割もの方が有所見者であるが、国・府の割合と大差はない。

LDL 年齢別・重症度別割合(男性)

吹田市国保健診(平成25年度)

実績より

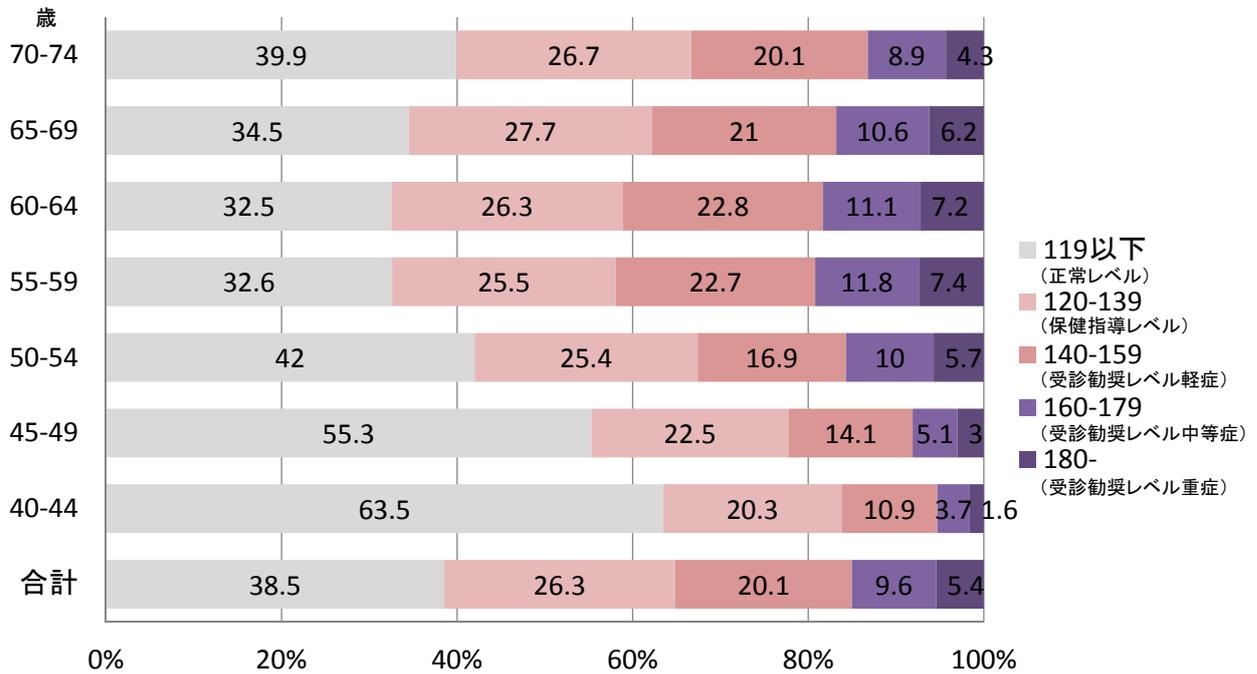


LDLの有所見率は男性で約5割だが、その有所見者の中でも重症者は少なく、保健指導レベルと受診勧奨軽症レベルの割合が多くなっている。

LDL 年齢別・重症度別割合(女性)

実績より

吹田市国保健診(平成25年度)



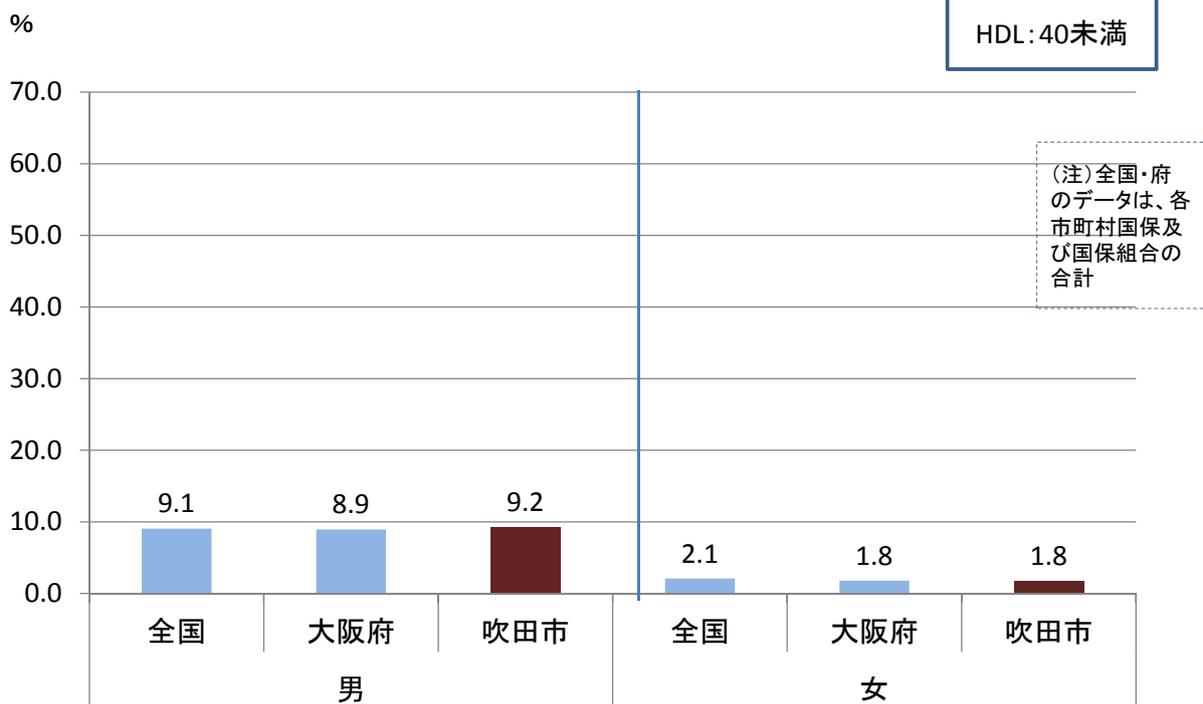
女性では、閉経との関係もあり50代後半から60代前半をピークに有所見者割合が高くなるが、それは正常レベルの方が減ることによる。

23

HDL 有所見者割合

KDBより

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

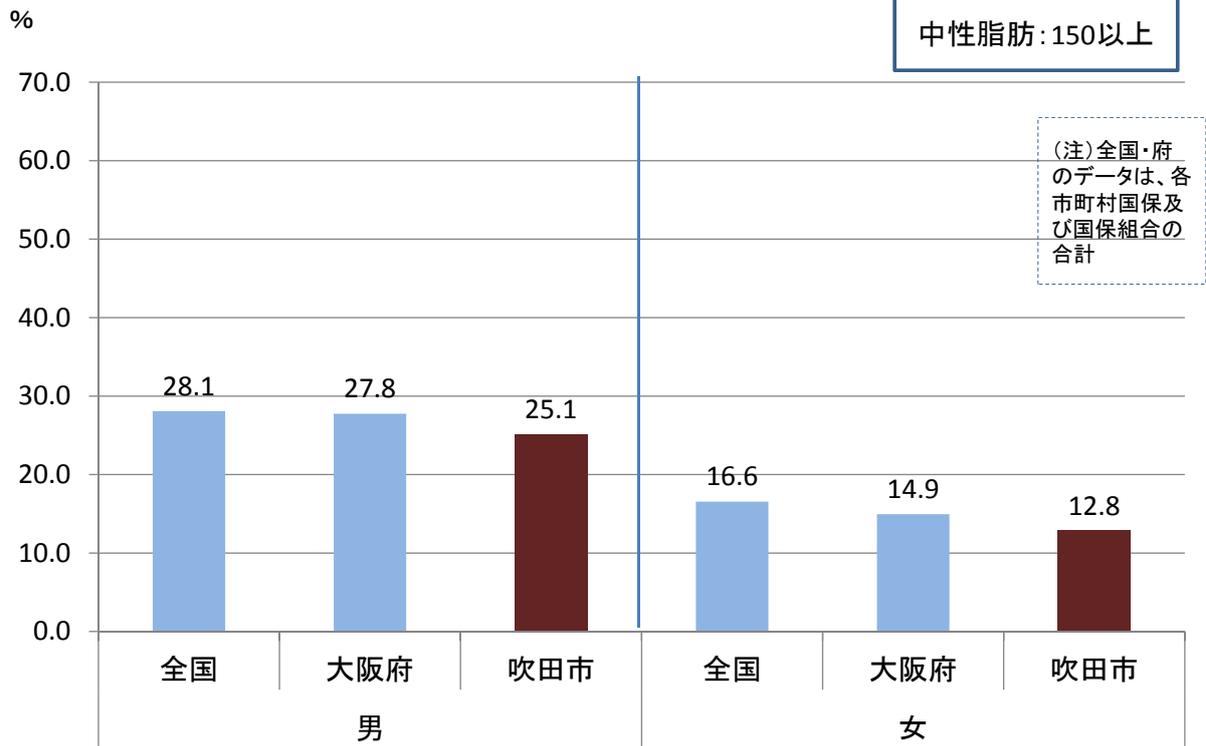


24

中性脂肪 有所見者割合

KDBより

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

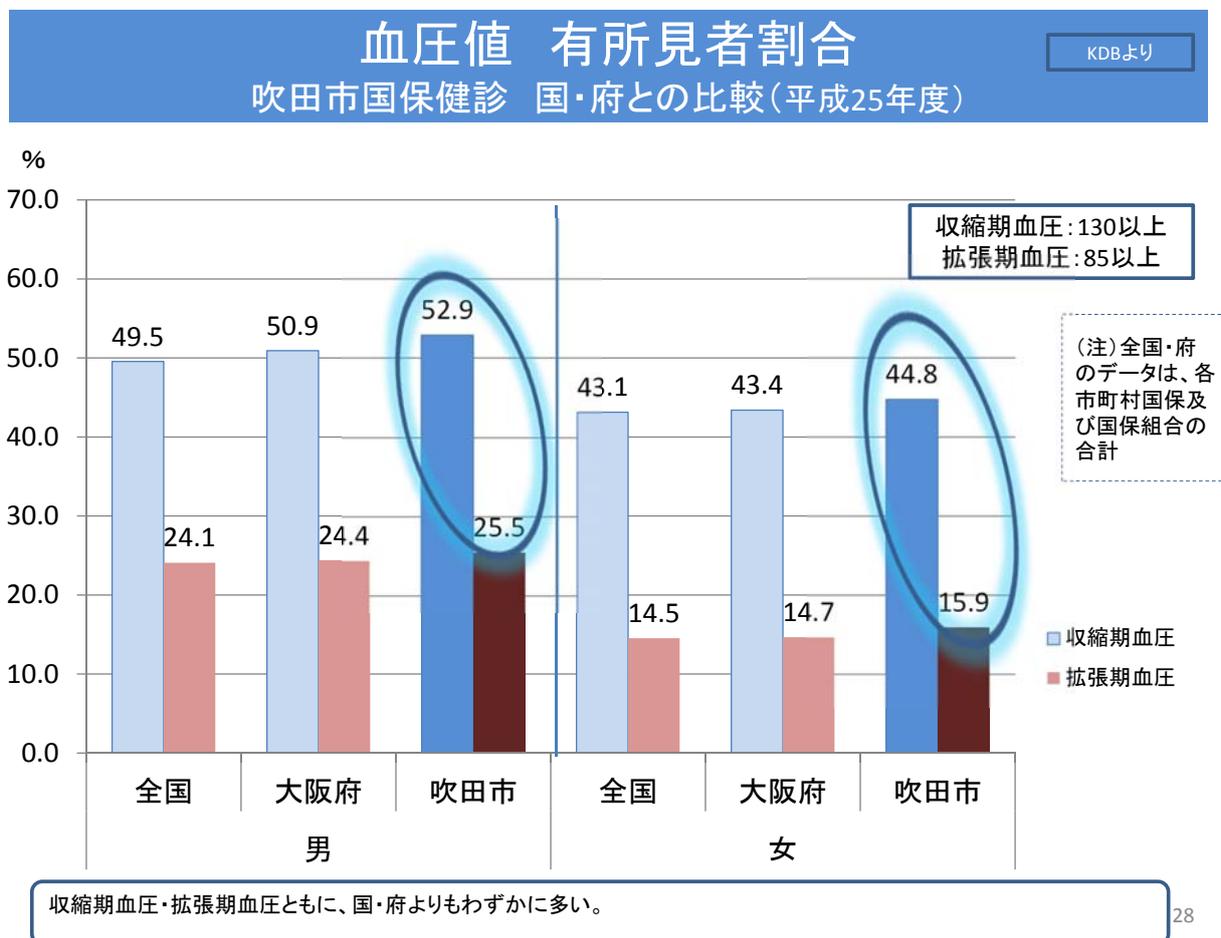


25

2 有所見者の状況

2-3 血圧

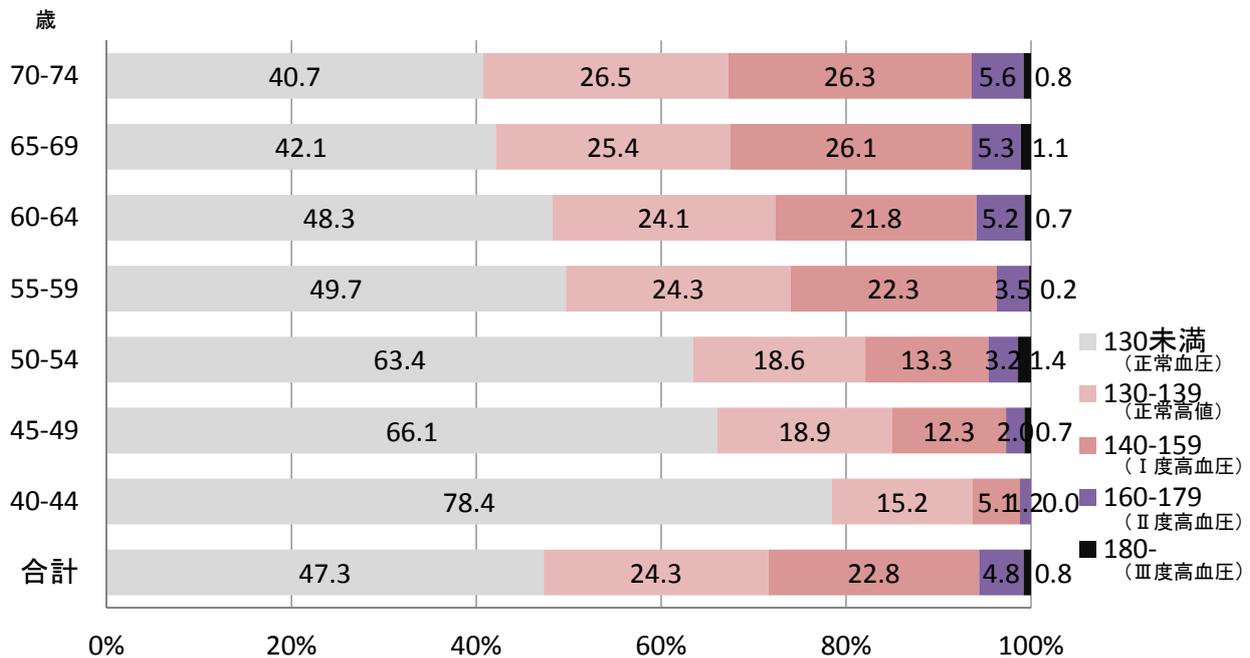
27



収縮期血圧値 年齢別・重症度別割合(男性)

吹田市国保健診(平成25年度)

実績より



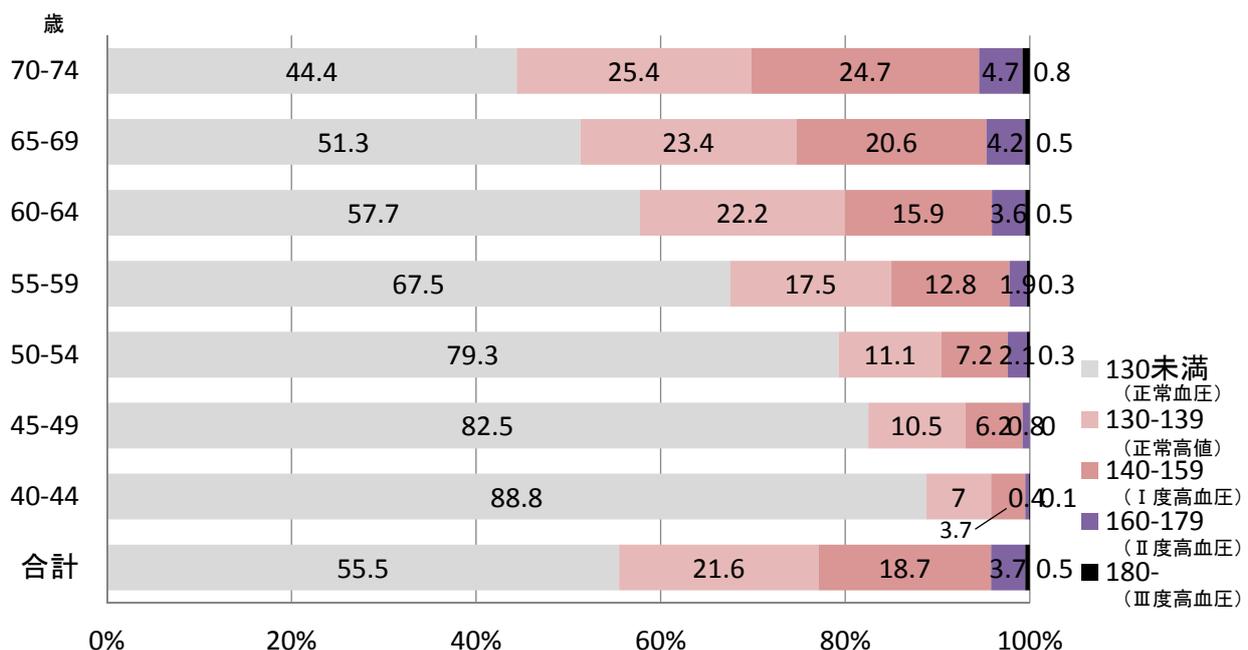
有所見者のうち、正常高値とI度高血圧が多くを占め、II度高血圧(160)以上の割合は低い。

29

収縮期血圧値 年齢別・重症度別割合(女性)

吹田市国保健診(平成25年度)

実績より



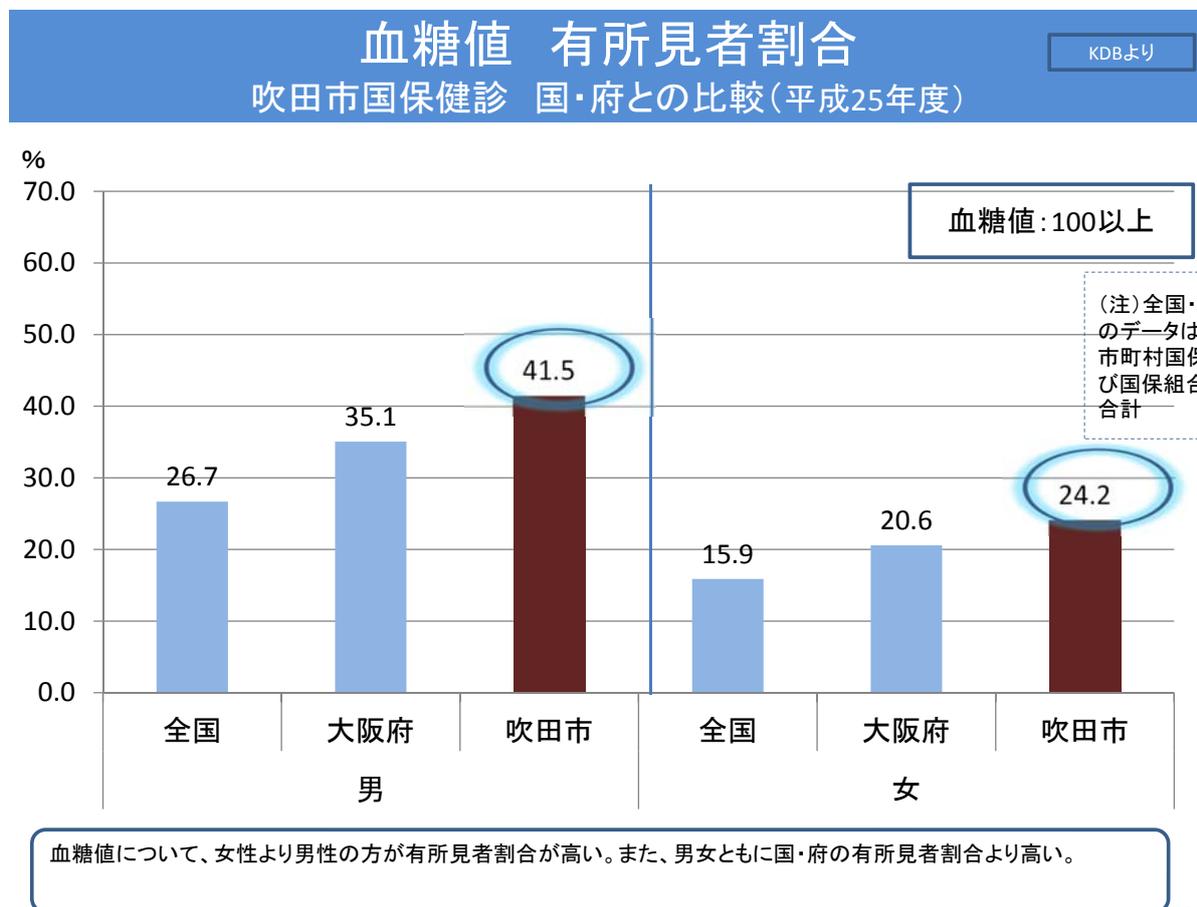
女性も男性と同様の傾向。

30

2 有所見者の状況

2-4 血糖値・HbA1c

31

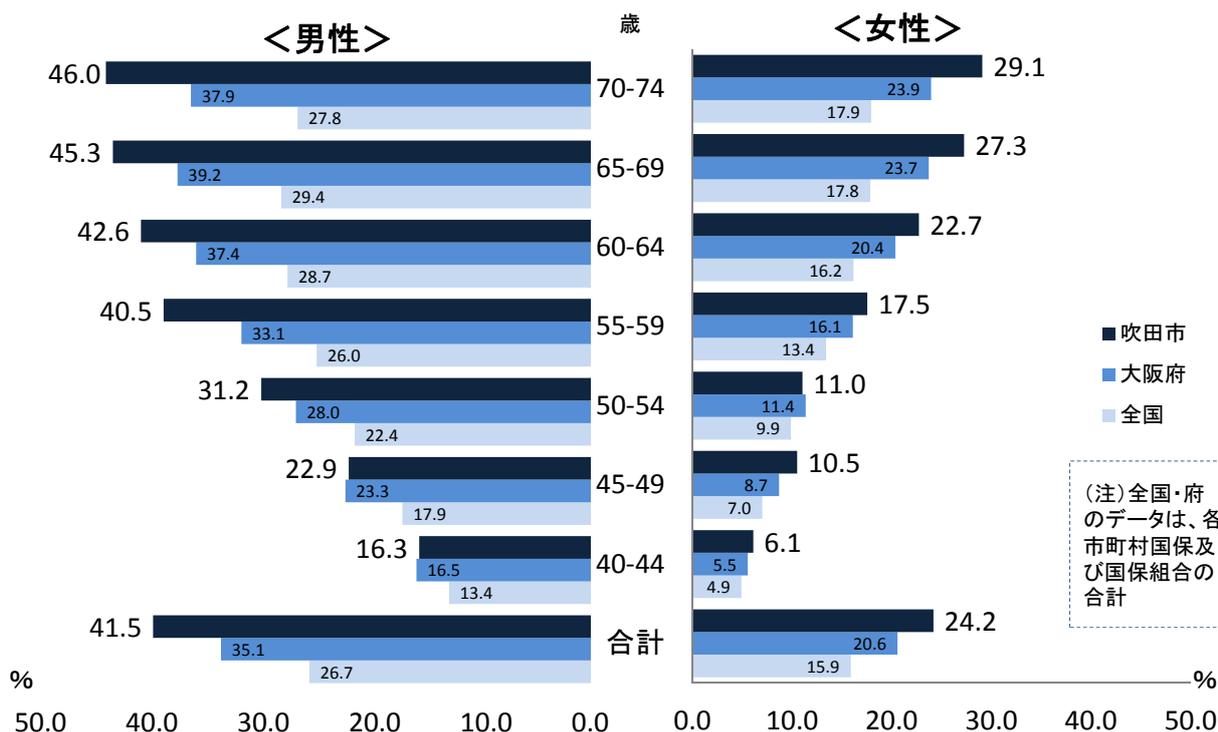


32

年齢別 血糖値有所見者割合

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより



(注)全国・府のデータは、各市町村国保及び国保組合の合計

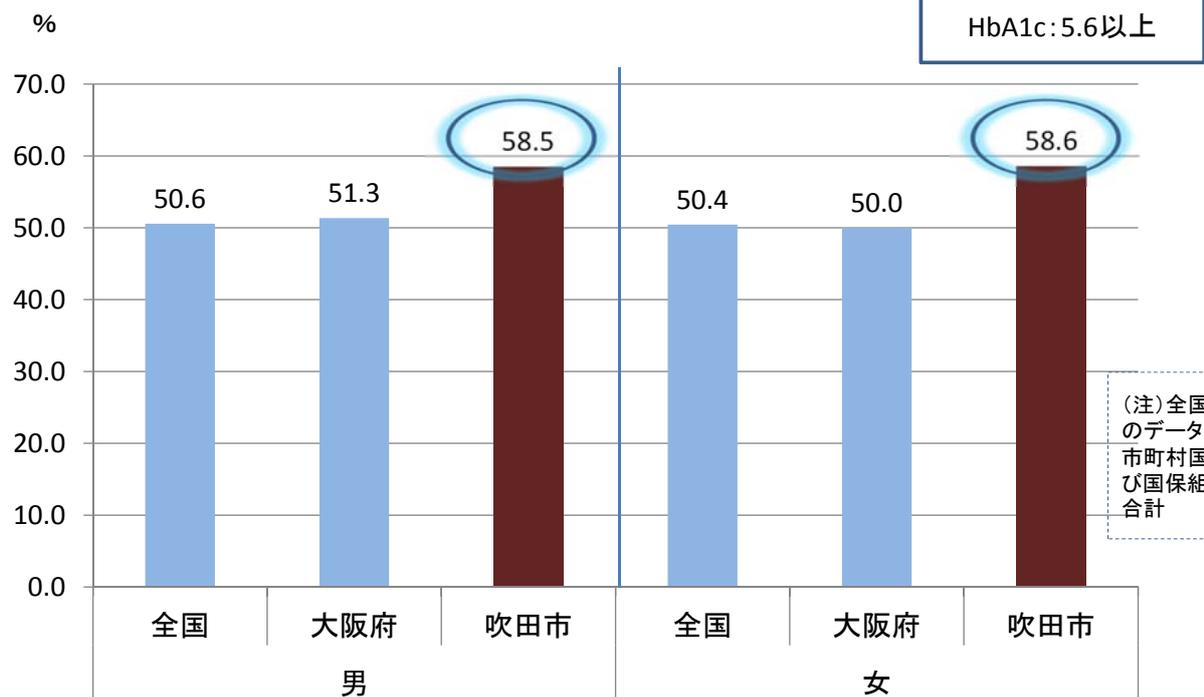
男女ともに年齢が上がるにつれ、有所見者の割合が高くなるが、特に、男性では50歳代以降、女性では60歳代以降に、徐々に国・府との割合の差が大きくなっている。

33

HbA1c 有所見者割合

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより



HbA1c: 5.6以上

(注)全国・府のデータは、各市町村国保及び国保組合の合計

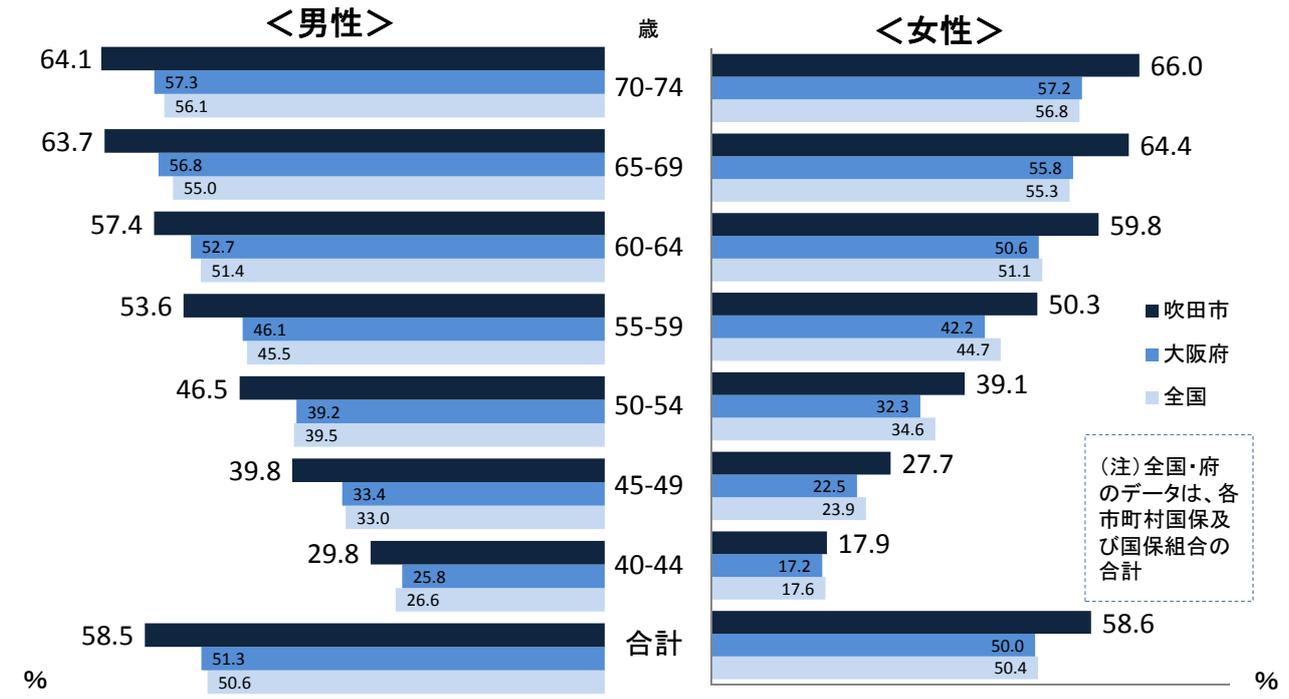
血糖値と同様、HbA1cも男女ともに国・府よりも有所見者割合が高い。男女による差はあまりない。

34

年齢別 HbA1c有所見者割合

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより



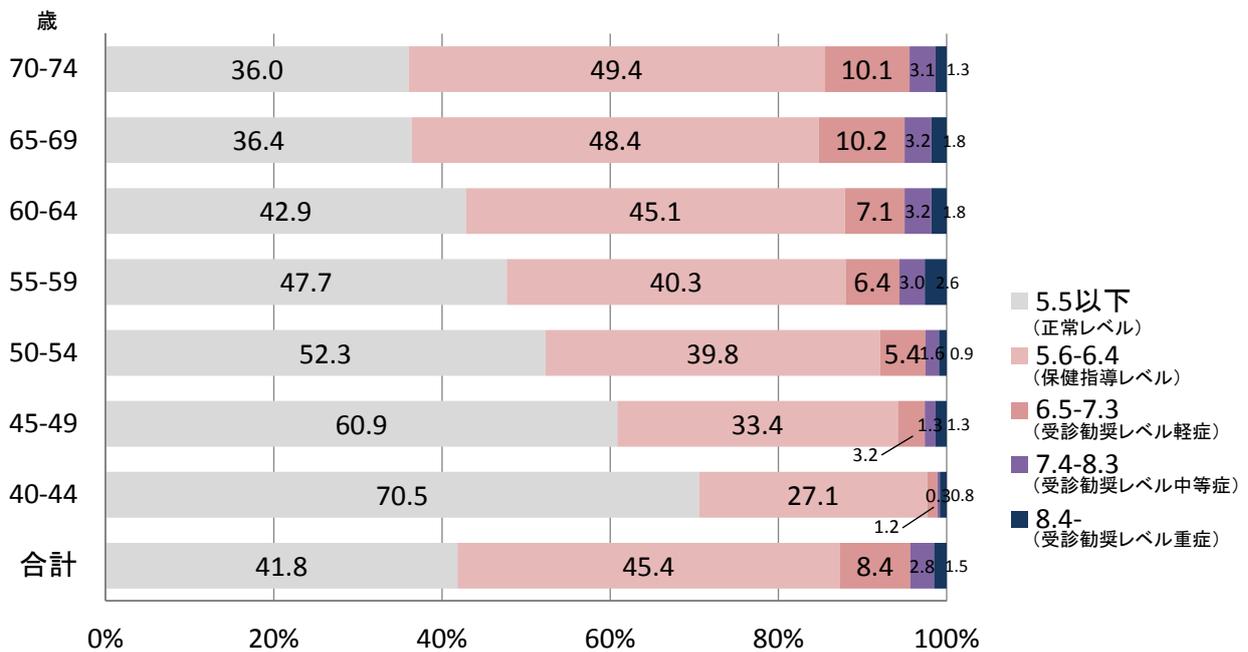
(注) 全国・府のデータは、各市町村国保及び国保組合の合計

どの年齢層も男女ともに国・府よりも有所見者割合が高い。

HbA1c 年齢別・重症度別割合(男性)

吹田市国保健診(平成25年度)

実績より

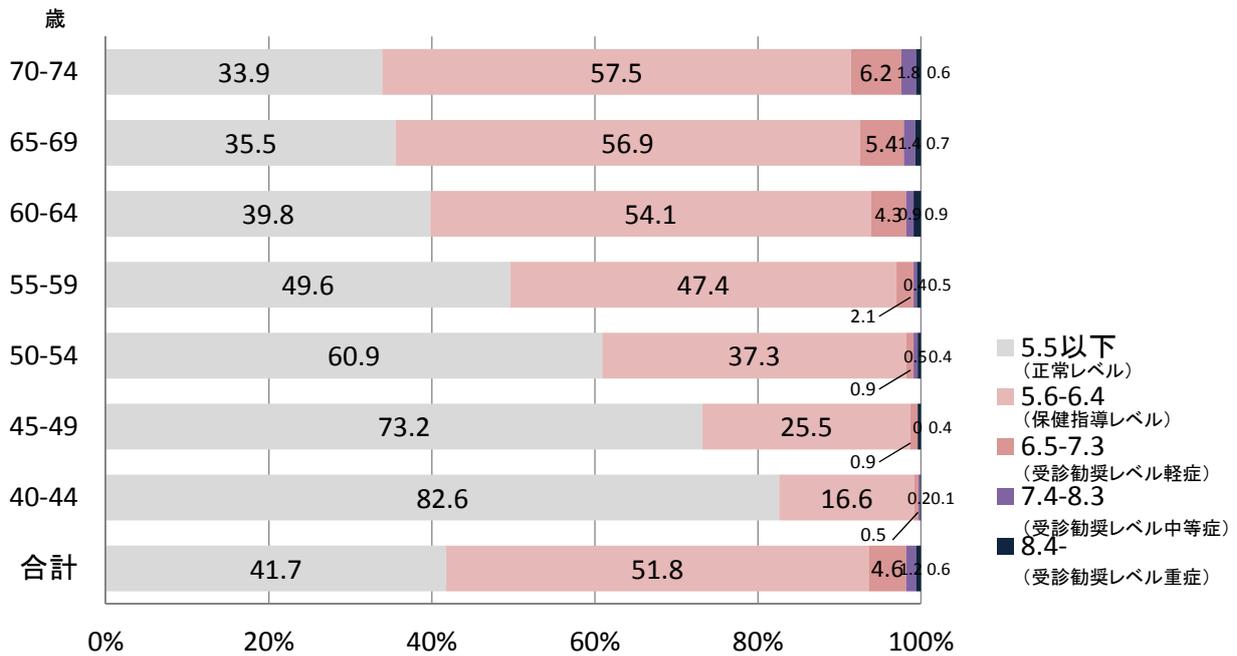


有所見者のほとんどが、5.6～6.4の保健指導レベル。年齢が上がるごとに、5.6-6.4レベル、6.5-7.3レベルの割合が徐々に増えていく。また65歳以上で6.5-7.3レベルの方が増えている。

HbA1c 年齢別・重症度別割合(女性)

実績より

吹田市国保健診(平成25年度)

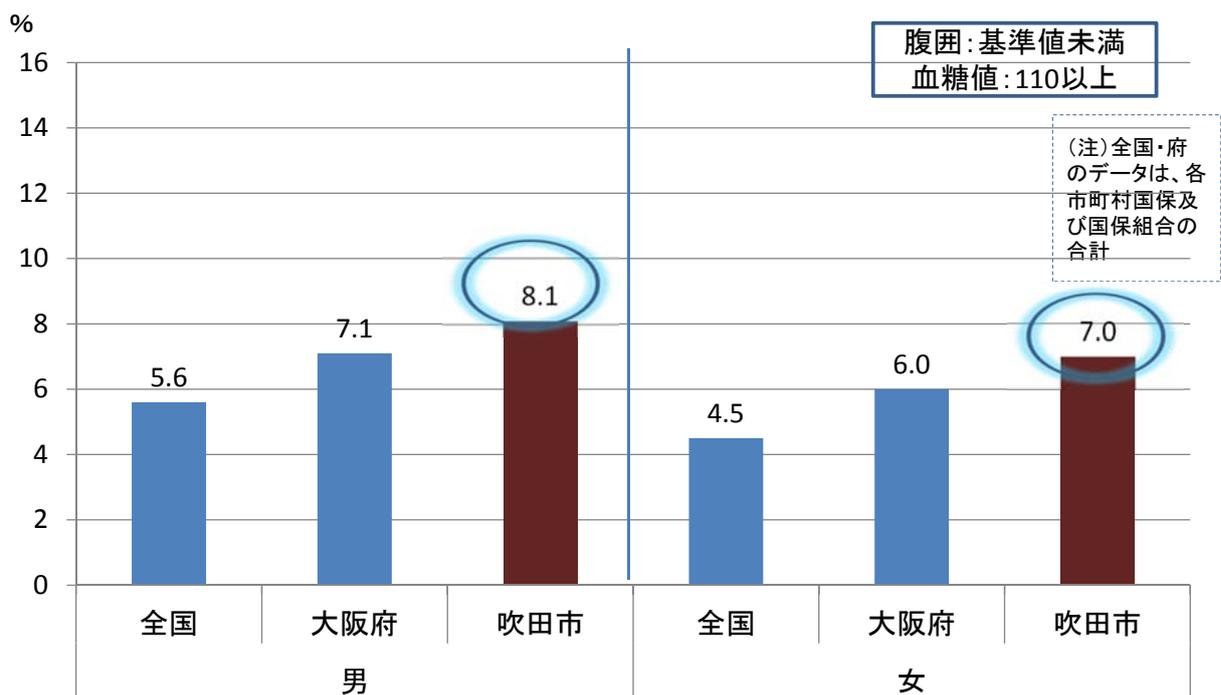


有所見者のほとんどが、5.6-~6.4の保健指導レベル。年齢が上がるごとに、5.6-6.4レベルの増加が激しい。

非肥満の高血糖者の割合

KDBより

吹田市国保健診 国・府との比較 (平成25年度)

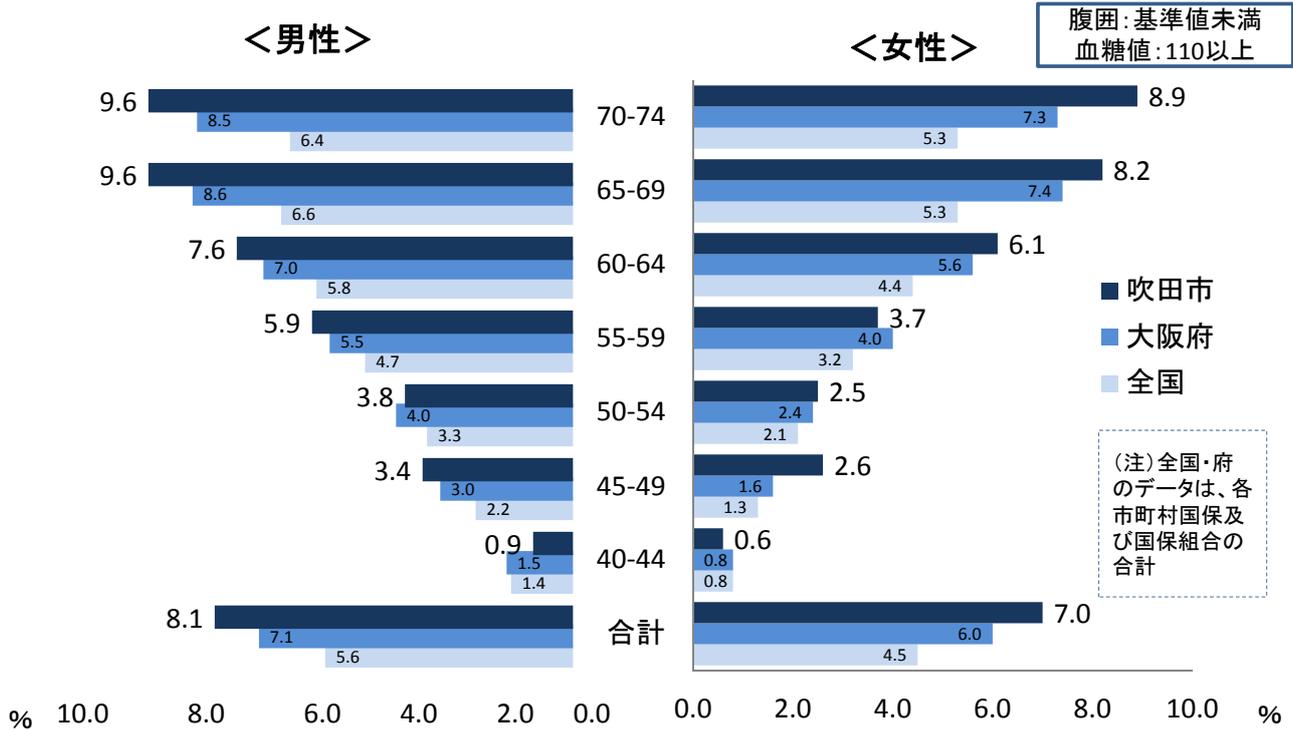


非肥満の方の高血糖者の割合も、吹田市は国・府と比較して男女とも高くなっている。

年齢別 非肥満高血糖者の割合

KDBより

吹田市国保健診 国・府との比較（平成25年度）



男性では50歳代後半から、女性では60歳代から、国・府と比較して割合が高くなっている。

39

糖尿病治療なし者のHbA1cの状況

実績より

吹田市国保健診（平成25年度）

| 歳 | 5.5以下 | 5.6-6.4 | 6.5-7.3 | 7.4-8.3 | 8.4- | 合計 |
|-------|--------|---------|---------|---------|------|--------|
| 男性 | 4,469 | 4,551 | 389 | 73 | 53 | 9,535 |
| 40-44 | 455 | 174 | 6 | | 4 | 639 |
| 45-49 | 339 | 183 | 11 | 3 | 4 | 540 |
| 50-54 | 290 | 218 | 15 | 3 | 3 | 529 |
| 55-59 | 273 | 221 | 22 | 7 | 8 | 531 |
| 60-64 | 555 | 549 | 44 | 7 | 10 | 1,165 |
| 65-69 | 1,144 | 1,412 | 133 | 20 | 14 | 2,723 |
| 70-74 | 1,413 | 1,794 | 158 | 33 | 10 | 3,408 |
| 女性 | 6,974 | 8,446 | 402 | 48 | 43 | 15,913 |
| 40-44 | 668 | 134 | 2 | 1 | 1 | 806 |
| 45-49 | 556 | 189 | 3 | | 1 | 749 |
| 50-54 | 460 | 281 | 4 | 1 | 1 | 747 |
| 55-59 | 491 | 461 | 15 | 1 | 2 | 970 |
| 60-64 | 1,121 | 1,490 | 60 | 6 | 9 | 2,686 |
| 65-69 | 1,785 | 2,777 | 145 | 22 | 14 | 4,743 |
| 70-74 | 1,893 | 3,114 | 173 | 17 | 15 | 5,212 |
| 合計 | 11,443 | 12,997 | 791 | 121 | 96 | 25,448 |

5.5以下: 正常レベル
5.6-6.4: 保健指導レベル
6.5-7.3: 受診勧奨レベル軽症
7.4-8.3: 受診勧奨レベル中等症
8.4- : 受診勧奨レベル重症

(人)

糖尿病の治療なしと問診で答えた方のHbA1cの状況。健診の結果、受診勧奨値以上の方を適切に医療につなぐ必要あり。

40

糖尿病治療中の方のHbA1cの状況

実績より

吹田市国保健診(平成25年度)

| 歳 | 5.5以下 | 5.6-6.4 | 6.5-7.3 | 7.4-8.3 | 8.4- | 合計 |
|-------|-------|---------|---------|---------|------|-------|
| 男性 | 26 | 337 | 519 | 229 | 111 | 1,222 |
| 40-44 | | 1 | 2 | 2 | 1 | 6 |
| 45-49 | 2 | 4 | 7 | 4 | 3 | 20 |
| 50-54 | 2 | 4 | 15 | 6 | 2 | 29 |
| 55-59 | 1 | 11 | 15 | 10 | 7 | 44 |
| 60-64 | 1 | 36 | 48 | 34 | 13 | 132 |
| 65-69 | 4 | 113 | 190 | 82 | 42 | 431 |
| 70-74 | 16 | 168 | 242 | 91 | 43 | 560 |
| 女性 | 17 | 249 | 377 | 161 | 66 | 870 |
| 40-44 | | | 2 | 1 | | 3 |
| 45-49 | | 5 | 4 | | 2 | 11 |
| 50-54 | 2 | 2 | 3 | 3 | 2 | 12 |
| 55-59 | | 8 | 6 | 3 | 3 | 20 |
| 60-64 | 1 | 33 | 60 | 20 | 16 | 130 |
| 65-69 | 3 | 90 | 128 | 51 | 22 | 294 |
| 70-74 | 11 | 111 | 174 | 83 | 21 | 400 |
| 合計 | 43 | 586 | 896 | 390 | 177 | 2,092 |

5.5以下: 正常レベル
 5.6-6.4: 保健指導レベル
 6.5-7.3: 受診勧奨レベル軽症
 7.4-8.3: 受診勧奨レベル中等症
 8.4- : 受診勧奨レベル重症

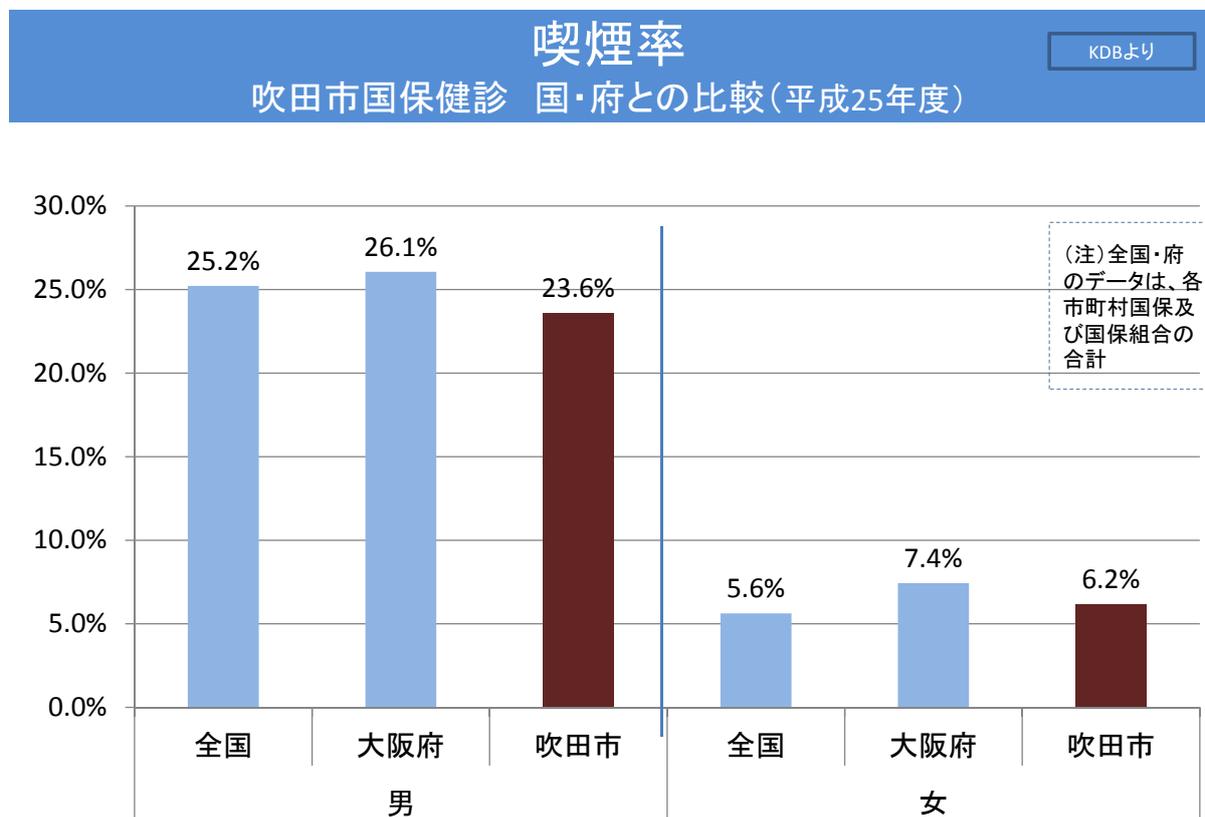
(人)

糖尿病の治療中であると問診で答えた方のHbA1cの状況。受診者全体(H25年度約27,000人)から考えると少ない件数だが、治療中でもコントロール不良でHbA1cが高値の方が存在する。

2 有所見者の状況

2-5 喫煙率

43

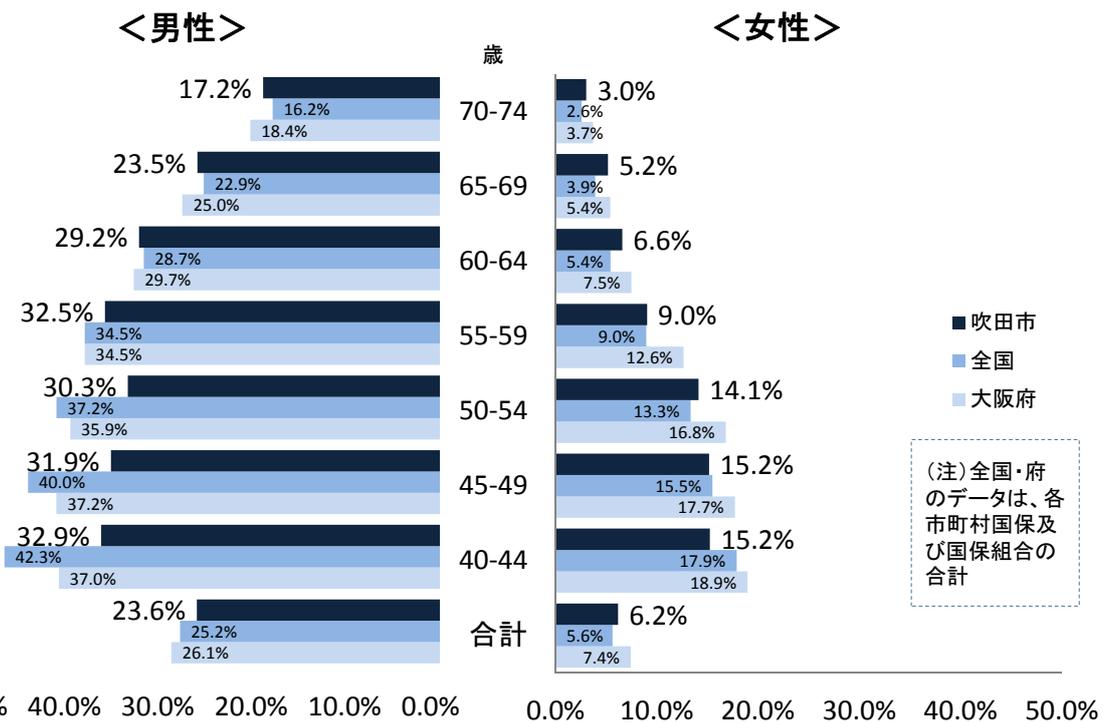


44

年齢別 喫煙率

KDBより

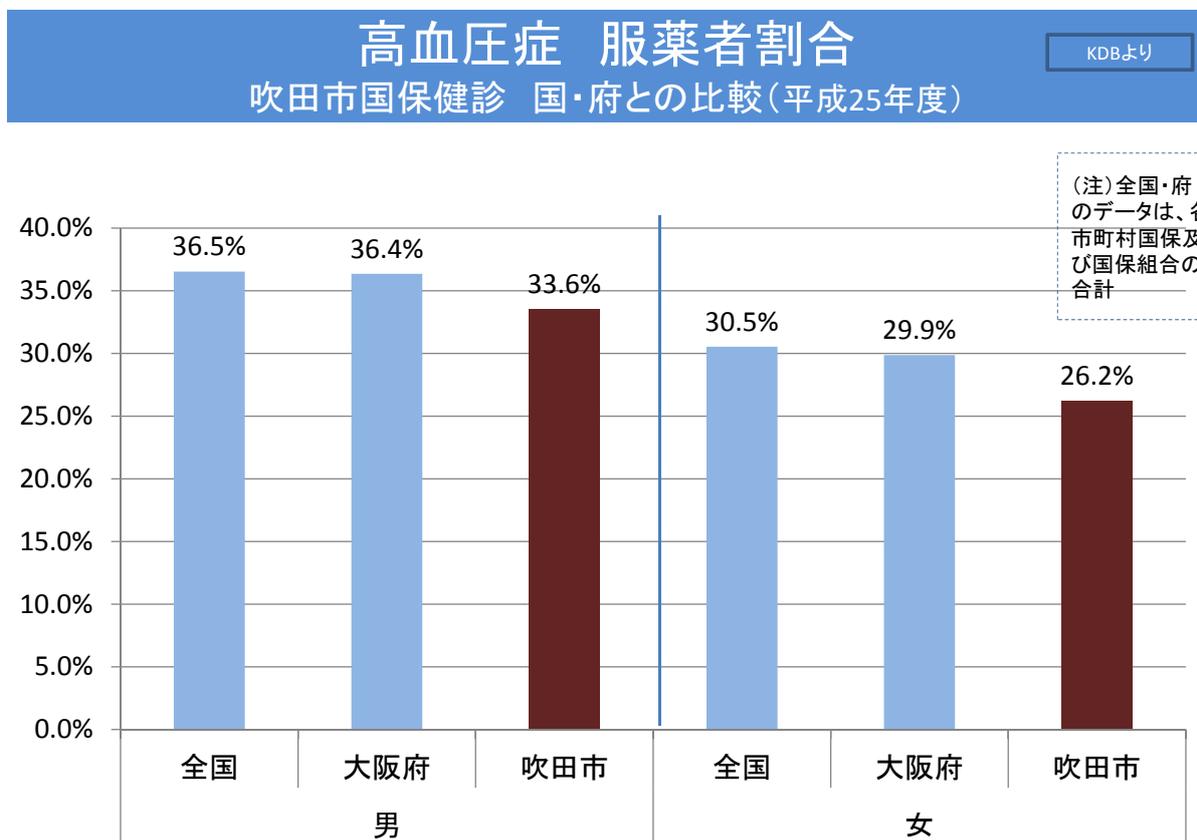
吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)



(注)全国・府のデータは、各市町村国保及び国保組合の合計

男性の60歳以下の年齢層では、国・府の喫煙率より低くなっている。

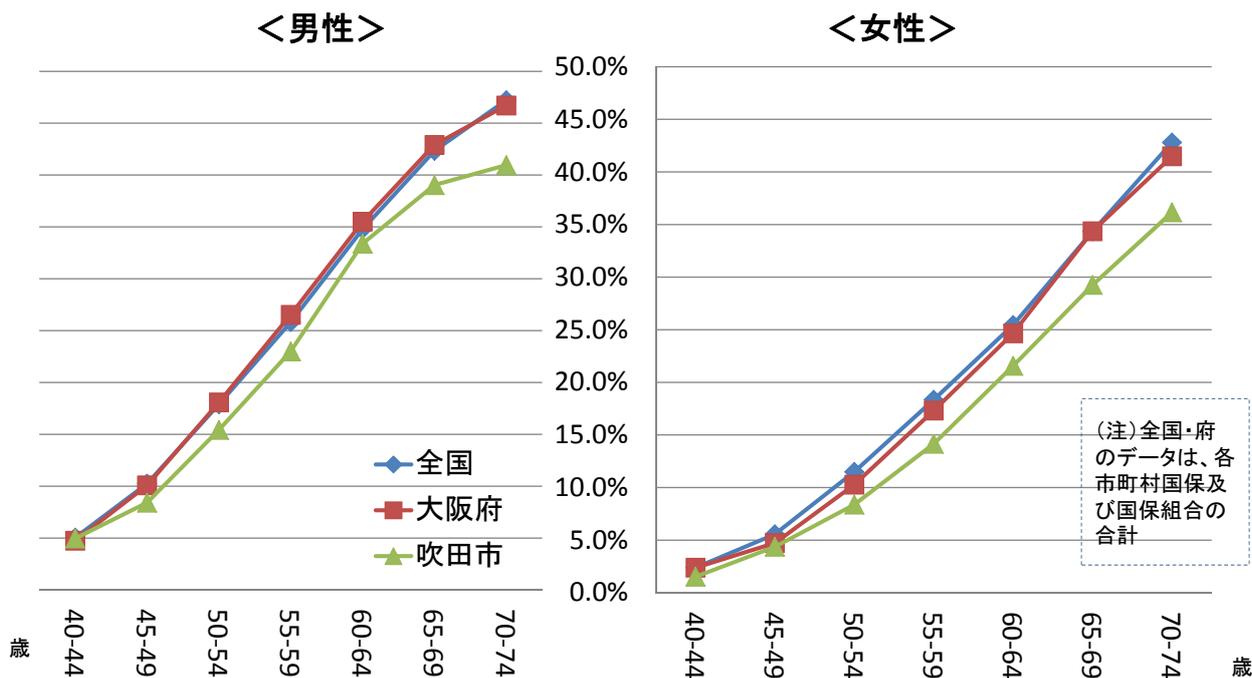
3 服薬の状況



高血圧症 年齢別服薬者割合

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより

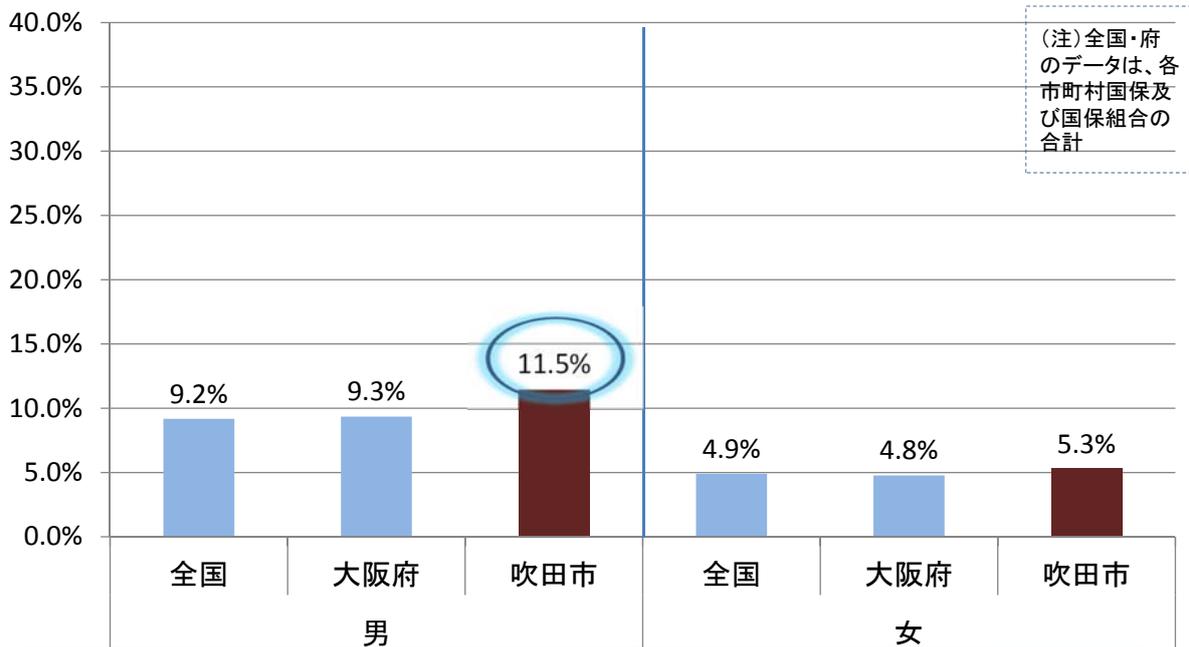


どの年齢層でも、国・府と比較して高血圧の服薬者割合は低い。

糖尿病 服薬者割合

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより

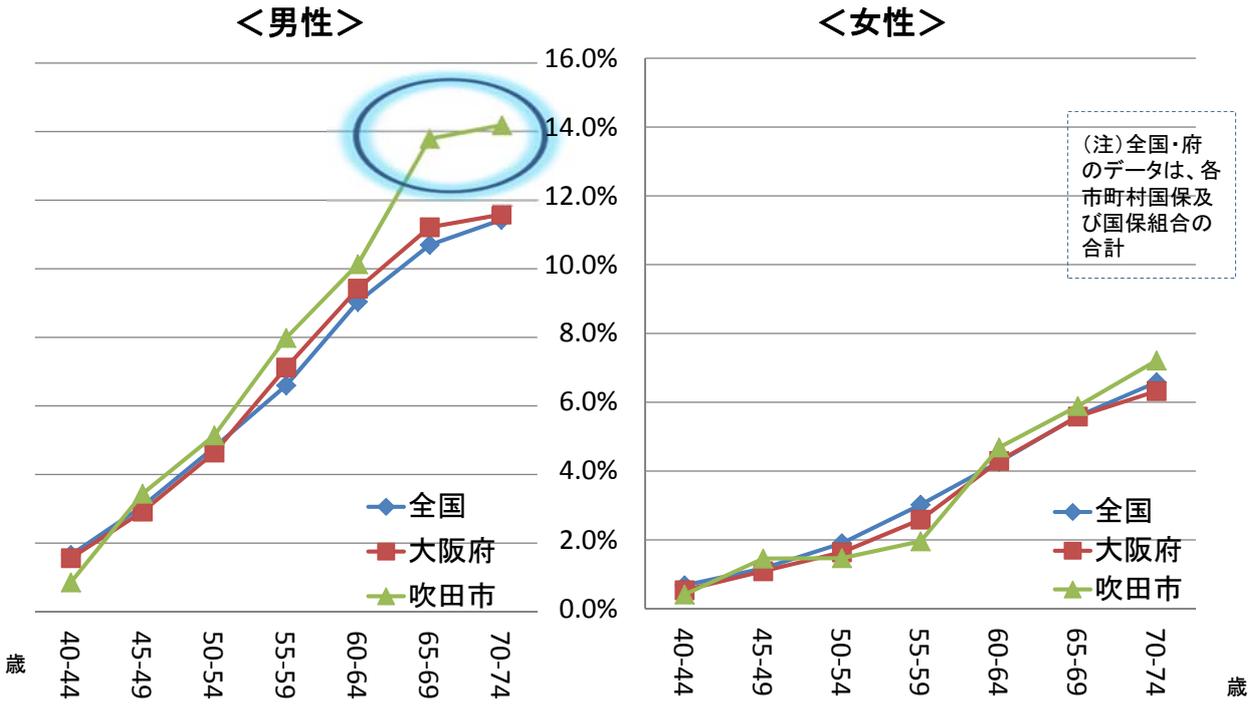


糖尿病の服薬者割合が国・府と比較してやや高めとなっている。

糖尿病 年齢別服薬者割合

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより

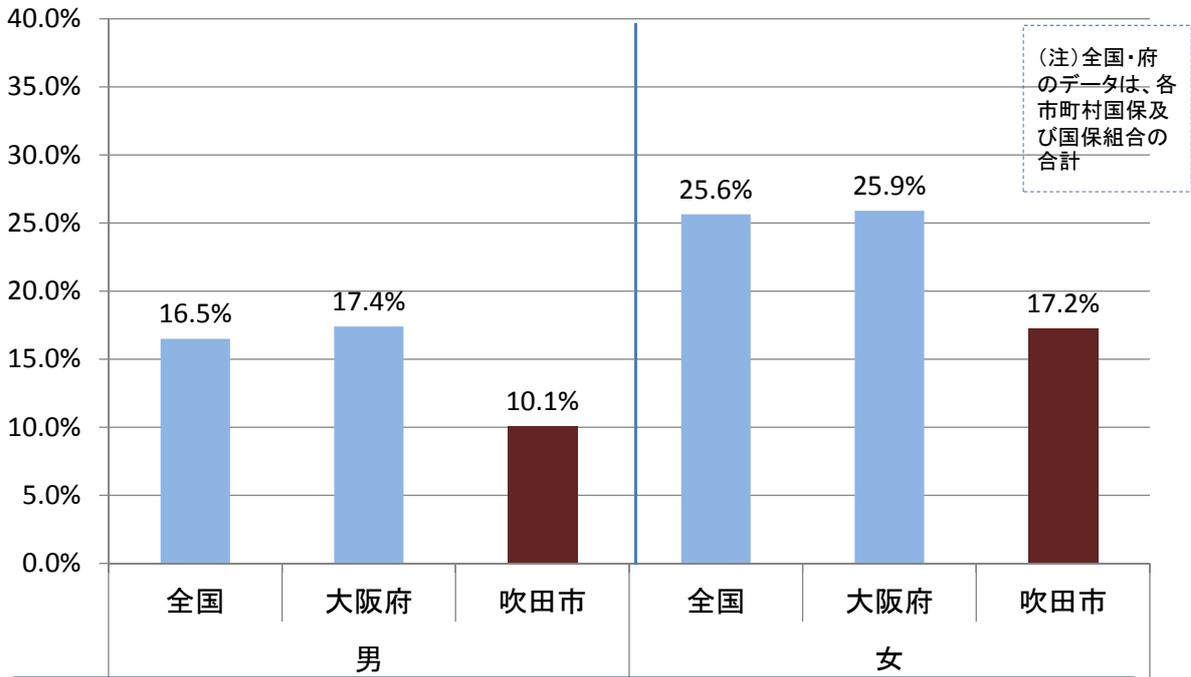


男性の60歳後半以降、国・府よりも服薬者の割合が高い。

脂質異常症 服薬者割合

吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより



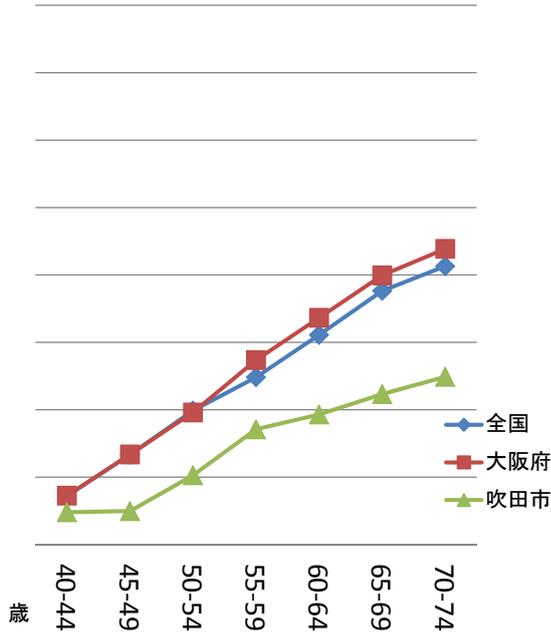
男女ともにLDLにおいて約6割の方が所見ありであったが、服薬者の割合は男女とも国・府よりも低くなっている。

脂質異常症 年齢別服薬者割合

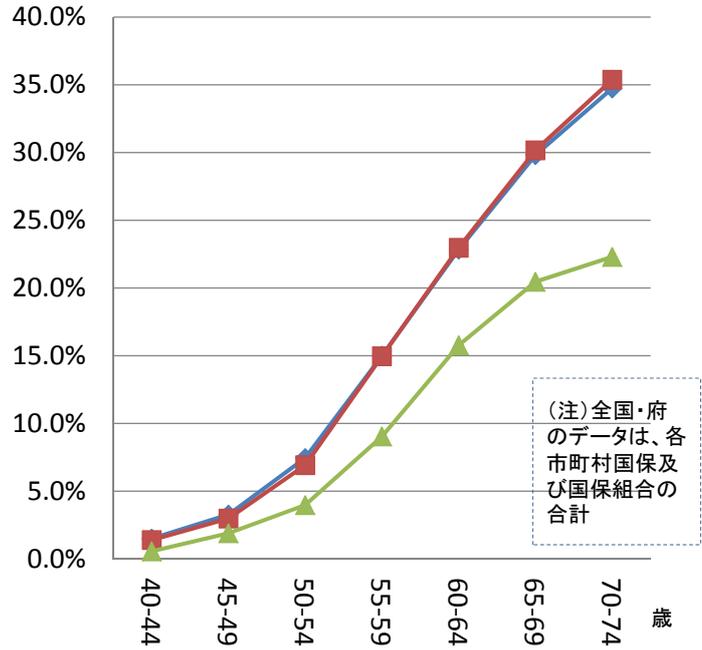
吹田市国保健診 国・府との比較(平成25年度)

KDBより

<男性>



<女性>



どの年齢層においても、服薬者の割合は男女とも国・府よりも低くなっている。60歳以降において、女性の服薬者割合が増加するが、国・府の増加より緩やか。

4 まとめ

55

1 受診率等の状況

- ✿ 国保健診の受診率が高い。
しかし・・・
60歳以下の受診率が低い。
平成29年度目標受診率は60%。
➡ ターゲットを絞った受診勧奨等の検討
- ✿ 特定保健指導の実施率が低い。
➡ 医療機関からの受講勧奨強化
受講しやすい体制の工夫等

56

2 有所見者の状況

☀ 血糖値・HbA1cの有所見者割合が国・府よりも大幅に多い。

軽度者が多い。

服薬者の重度者、重度者の未受療者もいる。

非肥満の高血糖者割合も高い。

- 軽度の段階からの介入
- 医療機関と連携した重症化予防
- 特定保健指導対象外(非肥満)のハイリスク者への介入

57

☀ LDL・血圧の有所見者割合は国・府と同程度しかし…

全体での有所見者数が多い。

40歳代の時点ですでに有所見者割合が高い。

- 軽度の段階からの介入
- 医療機関と連携した重症化予防
- 特定保健指導対象外(非肥満)のハイリスク者への介入
- 若い年齢層の受診率向上

58